


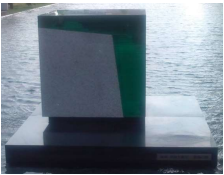

神戸市内彫刻一覧

- * 大きさ・重量欄は、大きさ・寸法を表示し、下段に重量を表示する(判明分)。
- * 設置年・制作年欄は、設置年を表す。二段書きは、上段制作年、下段設置年を表す。
- * 作品紹介欄に屋内彫刻と表示をしている以外の作品は野外彫刻である。

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
あ	青木 野枝(あおき のえ)	Offering/Hyogo	鉄	H287xW302xD1150cm	2025年	兵庫県立美術館屋外		
	赤松 武寛(あかまつ たけひろ)	ジュエリー	不明	不明	2008年	中央区・ミュージアムタワー		
	朝倉 響子(あさくら きょうこ)	ソフィー	ブロンズ	134 × 80 × 90cm	1986年	中央区・ポートアイランド		現代女性のファッション感覚が彫刻になった。作家の身についた洗練された趣味性が伝わる。 (彫刻の街こうべより)
	働く少年の像	ブロンズ	160 × 40 × 60cm	1965年	灘区・王子動物園			
	WOMAN	ブロンズ	127 × 50 × 30cm	1978年 1981年	中央区・花と彫刻の道			

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
阿部 誠一(あべ せいいち)	腕を組む女の子	ブロンズ	105×33×55cm	1986年	兵庫区・奥平野浄水場		年頃の少女。背伸びした大人っぽい気持ちは、しぐさに見え隠れする。長い丹念な人間観察に裏打ちされた少女像である。 (彫刻の街こうべより) 1985年 第5回神戸具象彫刻大賞展入選 (現在、現地ではご覧いただけません)
	見つめる女の子	ブロンズ	98×33×55cm	1983年	中央区・元町駅前		1983年 第3回神戸具象彫刻大賞展入選 寄贈 神戸西ライオンズクラブ 結成25周年記念 昭和59年3月25日
	女の子・2人	ブロンズ・白御影石	117×180×70cm	1991年	東灘区・六甲アイランド		
阿部 典英(あべ てんえい)	友情	ブロンズ	50×20×20cm	不明	北区・有馬温泉		定山溪温泉・有馬温泉姉妹提携 20周年記念 贈呈 定山溪観光協会 平成5年10月

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
天野 裕夫(あまの ひろお)	カルタゴ	石・ブロンズ	135×240×170cm 重量 2800 kg	1996年	須磨区・板宿駅周辺		<p>北アフリカのカルタゴという交易都市のイメージを、石を核としてブロンズで増殖させた作品です。</p> <p>あの地震のあと、このタイトルが適切かと考えましたが、ポエニ戦没でカルタゴはなくなり、ローマによって立派に再生したことを思いそのままとしました。</p> <p>(神戸具象彫刻大賞展より)</p> <p>1996年 第8回神戸具象彫刻大賞展 準大賞 市民賞受賞</p>
安藤 泉(あんど ういずみ)	蒼天の塔	鋼・真鍮・ステンレススチール	800×300×200cm 700 kg	1996年	中央区・神戸駅南		<p>あーっアトリエがまぶしくなってきた。金槌の残響音の中、窓を見上げた。屋根の上からピシッ、キシッ、きしむ音が聞こえだす。</p> <p>背筋を伸ばしたついでに外へ出た。雲が流れお天道さまが顔出していた。明日から組み立て作業で庭での仕事。金槌片手に鍛金彫刻ばかりでもう20年。大空眺めてデッカイ仕事、面白くてやめられない。他人は言う、「井の中の蛙大海を知らず」と。しかし続きがあって「……されど天の深きを知る」とも聞いた。</p> <p>(神戸具象彫刻大賞展より)</p> <p>1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展 神戸市長賞(大賞)</p>
安藤 忠雄(あんど ただお)	青いりんご	繊維強化プラスチック	2.5m×2.5m×2.5m×	不明	中央区・兵庫県立美術館		
マリー・アンドリュウ	ボードワン領事像	ブロンズ	不明	1973年 2010年	中央区・ポートアイランド		





	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
い	飯田 善国(いいだ よしくに)	夢見る円盤	ステンレス	560×380×300cm	1985年	中央区・ポートアイランド		両腕で持ち上げた円盤が廻り、立体図形を描く。ロボットが体操している感じである。図形は映像の模様で飾られていく。ロボットがデザインをしている感じもする。 (彫刻の街こうべより)
	家住 利男(いえずみ としお)	鎮魂の碑	ガラスと白御影石	不明	不明	中央区・兵庫県立美術館周辺		
	居上 真人(いがみ まさと)	次郎	黒御影石	160×250×150cm	1994年	兵庫区・兵庫駅前		私が、のみを入れなければ何百万年後も空気に触れることのない石肌が、毎晩のように新しい空気に触れ呼吸している。大自然の雄大さとちっぽけな人間の高慢さを感じずにはいられない。物言わぬ石を相手に、毎晩、悪戦苦闘の連続であった。いつかきっと石が私に語りかけてくれるかもしれないと夢みながら……。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展入選
		かたらい(感謝の念と希望の光)	赤・黒御影石	90×90×320cm	2003年	長田区・新長田駅周辺		2003年 阪神淡路大震災鎮魂碑
		阿波のたぬきの底力	花崗岩・ステンレス・アクリル絵の具	不明	2011年	長田区・新長田駅周辺		阪神淡路大震災鎮魂碑





作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
池上 奨(いけがみ すずむ)	Stone Wave	石	230 × 530 × 110cm	1993年	東灘区・六甲アイランド		
池田 和志(いけだ かずし)	みずくものさきには	御影石	不明	2008年	東灘区・六甲アイランド		
池田 満寿夫(いけだ ますお)	天使の門	ブロンズ	115 × 183 × 30cm	不明	中央区・神戸駅南側		
一色 邦彦(いっしき くにひこ)	瑤韻	ブロンズ	200 × 60 × 60cm	1993年	東灘区・六甲アイランド		


作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	湖風	ブロンズ	70×110×45cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		
池田 宗弘(いけだ むねひろ)	ドン・キ・ホーテシリーズ (見果てぬ夢・門出)	真鍮・鉄	480×120×120cm	1988年	兵庫区・水の科学博物館		<p>この作家のスペインを愛する心情が伝わってくる。万人周知の物語であればあるだけ、彫像の表現は難しい。作家の熱情と技術は、その困難を超えている。 (彫刻の街こうべより)</p> <p>1988年 第11回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 フェスビック神戸大会記念賞受賞 第20回 中原悌二郎賞受賞</p> <p>(現在、現地ではご覧いただけません)</p>
	ドン・キ・ホーテシリーズ (ロシナンテは転倒した)	真鍮・耐候性鋼板	260×585×120cm	1990年	須磨区・須磨離宮公園		<p>1989年宇部市常盤公園 第13回現代日本彫刻展 神戸市須磨離宮公園賞</p>
	アダムとエヴァ	真鍮・ブロンズ	380×115×75cm 1000 kg	1992年度	東灘区・六甲アイランド		<p>現われ出でたる一人の男。そのいでたちを眺むれば、作業用の安全靴に少々厚手の長ズボン。長袖シャツに腕ぬきと胸当て付きの前掛けしめて、顔にはマスクと黒メガネ、右手(メテ)にはバーナー弓手(ユンテ)にベンチ。真鍮相手に大格闘。危険できつくて汚くて、3k職の典型だ。そのうえノーギャラ、ノー補償、失業定年無関係、天下晴れての浪人暮らし。無位無冠力(リキ)んでみても、武運つたなく討死すればあわれや妻子は御薦(オコモ)さん。 (神戸具象彫刻大賞展より)</p> <p>1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展 神戸市長賞(大賞)受賞</p>

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
伊佐 周(いさ あまね)	そよかぜ	ブロンズ	110×100×60 cm	1989年	西区・西神中央駅		
石井 厚生(いしい あつお)	地動—13	黒御影石	213×90×122cm 3500 kg	1983年	北区・森林植物園		世界各地の原産木が20万株も植わる神戸市立森林植物園。黒御影石の巨大な足の表面に樹木の緑が映え森番の巨人が歩き回っている風情がある。 (彫刻の街こうべより) 1982年 第8回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 北区開設10周年記念
石川 隆(いしかわ たかし)	陽風	黒御影石	160×90×90cm 1600 kg	1988年	兵庫区・兵庫区役所周辺		1987年 第4回神戸具象彫刻大賞展優秀賞 受賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
石川 智弥(いしかわ ともや)	港の麒麟	不明	不明	不明	灘区・王子動物園		2011 神戸ビエンナーレしづらいアート国際 コンペティション奨励賞受賞
(株)石松石材(いしまつせきざい)	日本マラソン発祥の地 神戸	御影石	高さ1.3m	2011年	中央区・花と彫刻の道		神戸須磨ライオンズクラブ
石黒 鏞二(いしぐろ しょうじ)	装置—環境へ	ステンレス・御影石	480×460×460cm	1985年	西区・学園都市駅周辺		1984年 第9回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
市川 明廣(いちかわ あきひろ)	森のシマウマ	黒御影石	200×105×100cm 3500 kg	1988年	中央区・みどりと彫刻のみち		1987年 第4回神戸具象彫刻大賞展 読売賞入賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
市野 元和(いちの げんわ)	花芯	不明	不明	不明	中央区・ミュージアムタワー		屋内彫刻
伊藤 隆道(いとう たかみち)	色と光	鉄・塩化ビニール	300×300×300cm	1981年	須磨区・下中島公園		1970年 第2回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 朝日新聞社賞
	こんにち輪	ステンレス	625×260×260	1987年	北区・箕谷		3個のステンレスの珠と曲線を描く輪。磨かれたステンレスは、多彩な映像の反射板である。その映像は日毎、夜毎に変化する。「こんにちは」と挨拶するたびに。 (彫刻の街こうべより)
伊藤 誠(いとう まこと)	あたたかい空気	不明	不明	2008年	中央区・HAT神戸周辺		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
井上 龍彦(いのうえ たつひこ)	Persona-OSA-	御影石	82×140×60cm	1999年	東灘区・東灘区役所		
	Persona-待った！	御影石	70×70×60cm	1999年	東灘区・東灘区役所		
	Persona-2人の-	御影石	90×150×70cm	1999年	東灘区・東灘区役所		
	Persona-DON-	御影石	90×45×90cm	1999年	東灘区・東灘区役所		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
井上 なぎさ(いのうえ なぎさ)	浮雲	銅板(鍛金)	165×370×173cm 6267 kg	1990年	長田・長田区役所周辺		
	蒼生	銅板・ステンレス	500×350×300cm	1993年	長田・長田区役所周辺		
	太陽の子	銅板・ステンレス	400×195×165cm 700 kg	1989年	北区・しあわせの村		1989年 第5回 神戸具象彫刻大賞展 優秀賞受賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
井上 麦(いのうえ ばく)	地表より—Birthday	黒・赤・白御影石	380×320×300cm	1996年	中央区・ポートアイランド		<p>昨年の春、アトリエの近くに住まいを移した。慌ただしい一年が過ぎ、今年もまた、さくらんぼや桃の花が美しく咲き乱れる紀節を迎えている。</p> <p>幸運なことに周辺の川には、まだヤマメやイワナたちが棲む自然があり、初心者でもじゅうぶん釣りを楽しむことができる。たとえ一匹も釣れなくても、自然の中に身を置き水と一体となった時、自ずと心が安らぎ、新しいイメージが湧いてくるように感じられる。</p> <p>自然は常に移り変わり、必ず、新しい生命が生まれている。この作品も母なる森から、新しい生命が誕生する様を、象徴的に力強く表現してみた。そして、何があろうとも生命とその精神は永遠なものだと信じた。</p> <p>(神戸具象彫刻大賞展より)</p> <p>1996年 第8回神戸具象彫刻大賞展特別優受賞</p>
	地表より—forest(森)	黒御影石	350×230×210cm	1993年	垂水区・本多門公園		<p>騒音・粉塵への苦情等々・・・。</p> <p>10数年間での川崎での制作を打ち切り、思い切り仕事のできるこの場所にアトリエを移し、1ヶ月が過ぎようとしている。</p> <p>ここは山梨県大菩薩嶺の登山口の位置する。周囲は緑あふれる森。未だに電気・水道のない日々。元畑だったこの土地は、雨が降れば制作どころではなくなる。晴れば本当にすばらしく空気がうまい。</p> <p>自然という偉大な生命体に、いよいよに振り回されながらも、妙に生きているという充実感に満足している。</p> <p>まさに人生の転換期。「がんばるぞ」と物言わぬ石に対峙する。</p> <p>(神戸具象彫刻大賞展より)</p> <p>1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展 優秀賞</p>
井上 武吉(いのうえ ぶきち)	8時間労働制発祥の地記念碑	御影石・ステンレス	250×130×100cm	1993年	中央区・神戸駅南側		<p>兵庫労働基準連合会 平成5年12月</p>




作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
井上 雅之(いのうえ まさゆき)	KY-992	不明	不明	不明	中央区・HAT神戸		
井上 玲子(いのうえ れいこ)	わたしと私	アルミニウム	250×200×120cm	1978年	中央区・花と彫刻の道		うつろな空間と充実した空間が向かいあって、「わたしと私」がそこにある。形の面白さに刺激されて、見る人も「わたしと私」の問題を考えはじめる。 (彫刻の街こうべより) 1978年 第6回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 神戸市公園協会賞受賞
井下 俊作(いのした しゅんさく)	空の水族館	ステンレススチール・ 黒御影石	500×300×250cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		
今井 由緒子(いまい ゆおこ)	波状面上HIP	ステンレス	160×500×280cm	1975年	中央区・みどりと彫刻のみち		1975年 第6回現代日本彫刻展(宇部) 神戸須磨離宮公園賞


作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
今村 輝久(いまむら てるひさ)	不在の中のかたち26	黒花崗岩・ステンレス鋼・ 亜鉛	不明	不明	中央区・兵庫県立美術館		1978年 第6回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 兵庫県近代美術館賞受賞
入江 達也(いりえ たつや)	マグマ・起点・神戸からそして黄泉から	石	80×120×300cm	1997年	灘区・石屋川西側公園内		
岩城 信嘉(いわき のぶよし)	大地からの円筒	黒御影石	190×115×50cm	1981年	須磨区・須磨離宮公園		1984年 第9回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 神戸須磨離宮公園賞
	かたらいの譜	黒・白御影石	290×280×230cm	1985年	須磨区・総合運動公園		見上げるものと、見おろすものが作り出した力強い 曲線のアーチは、周辺を巡りながら見ると、さまざま な形を表す。まさに形の探訪である。 (彫刻の街こうべより)
岩野 雄三(いわの ゆうぞう)	なほ	ブロンズ	128×48×50cm	1987年	中央区・花と彫刻の道		身体のすべてに表現がある。演技する人体 の表現力を、彫像に乗り移らせて、彫像が踊 る。健やかな生命の力が現れている。 (彫刻の街こうべより)

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	岩村 俊秀(いわむら としひで)	ひもろぎー1995・住吉ー	御影石	115×80×50cm	1999年	東灘区・東灘区役所		
	う 植松 奎二(うえまつ けいじ)	風の聖域	御影石	90×360×45cm	1999年	東灘区・東灘区役所		
		置一傾	黒御影石・ステンレス	280×370×80cm	1987年	垂水区・本多門周辺		
		浮くかたちー赤 “Floating form-red”	ステンレスチール・石・鉄	H4000 500 kg	1999年	灘区・HAT神戸		
		凧のときー赤いかたち／浮	御影石・黒御影石・ 鉄(ポリウレタン塗装)	580×346×120cm	1991年	中央区・神戸駅南側		<p>宇宙の如くそこにある全体的な構造や物体の不確かな存在や、それら相互の関係がもしその内のたった一つの要素が欠けたら、瓦解してしまうであろう。そういったものを創りたいと思ってきた。</p> <p>全体の関係を維持しているものは何であるのか、又、その関係をこわしてまったく別の関係を生じさせるものは何であるのか、それが僕にとって気がかりなことである。</p> <p>(神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1990年 第12回神戸須磨離宮公園現代彫刻展大賞</p>



作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
牛尾 啓三(うしお けいぞう)	オウシ・ソウケイ ランダム	白御影石	1000×100×50cm	2010年	中央区・県公館		寄贈 社団法人神戸青年会議所 35周年記念 1993. 4. 3 アーバンリゾートフェアの年に北野浄水場に 設置。その後、千川に移設。
	夢レンズ	不明	300×350×200cm (台座含む)	2003年	垂水区・舞子公園		
	水の精	(大)南アフリカ産黒みかげ石 (小)神戸産みかげ石	174×95×50cm 不明	2000年	北区・千苅ダム		
牛島 達治(うじま たつじ)	地下水位計 一あしもとのある宇宙	不明	不明	1998年	灘区・HAT神戸		
内田 和孝(うちだ かずたか)	間隙(うすい物体II)	御影石	210×120×40cm	1981年	中央区・ポートアイランド		1980年 第7回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 神戸市公園協会賞受賞




作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
内田 晴之(うちだ はるゆき)	異・空間－INTER-SECTION89－1	ステンレス・マグネット	200×320×135cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		
	風の門	ステンレス	5200×2845×2100cm	2003年	灘区JR六甲道駅南		
打浪隆夫・劉 錫忠 (うちなみ たかお・りゅう しゃくちゅう)	雲のかよい路	ステンレス	250×500×100cm	不明	須磨区・妙法寺駅周辺		
	不明	ステンレス	250×300×150cm	不明	須磨区・妙法寺駅周辺		

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
		不明	ステンレス	250×300×150cm	不明	須磨区・妙法寺駅周辺		
		不明	ステンレス	不明	不明	須磨区・妙法寺駅周辺		
生形 貴春(うぶがた たかはる)		円の仕掛け/ブルーベリー	不明	不明	不明	中央区・HAT神戸		
		輪の仕掛け/未来翼	ステンレススチール ウレタン塗装・ヘアライン加工	720×273×80cm 1500 kg	1998年	西区・西神南駅周辺		<p>地球があと2公転すると21世紀になる。その将来は環境そのものにかかっている。世界の人々が世紀末の重苦しさから解放され新たな世紀に向かうべく翼がほしい。地球と全ての存在は今も刻々と回りつづけている。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)</p> <p>1996年 第15回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選</p>





	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
え	榮元 正博(えいげん まさひろ)	「ミュージアムロード」サインモニュメント	不明	不明	2018年	灘区・灘駅前南広場		この作品は兵庫県立美術館から神戸市立王子動物園までのミュージアムロードに点在する作品、空気を感ずることで変化する多様な世界を見え方を表現しています。 (銘板より)
	江口 週(えぐち しゅう)	弧への回帰	黄竜山岩	90×476×145cm	1968年	中央区・みどりと彫刻のみち		1968年 第1回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 1972年 第3回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 神戸市緑化委員賞受賞
	榎 忠(えのき ちゅう)	バルブ号・シード号・ポーレン号	鉄・銅	1900×1200×8603cm 2000 kg	1999年	灘区・HAT神戸		
		スポラ号	鉄・銅	不明	平成10年 平成11. 8	灘区・HAT神戸		
	圓錐 勝三(えんつば かつぞう)	女神	ブロンズ	220×95×70cm	1973年	中央区・大倉山公園		昭和31年10月24日 株式会社 大丸

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
お	大桐 國光(おおぎり くにみつ)	少女	ブロンズ	110×25×37cm	1988年	中央区・花と彫刻の道		<p>たたずむ少女の姿に、恥じらいを含んだ情感がたただよ。人体表現は彫刻芸術の原世界、作家の人間理解が顕れる。慈しみの心がつくれた像である。 (彫刻の街こうべより)</p>
	太田 明甫(おおた あきほ)	ファンタジア	庵治石	224×320×320cm 10000 kg	1994年	西区・西神中央駅周辺		<p>耳をすましてごらん 石たちのささやき 風たちの…………… 雲たちのたわむれ 木々の…………… 鳥たちのさえずり ゆるやかなる 時の流れの中 不思議なメロディーが 聞こえてくるでしょう ホラ！！ ○)△ (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻展 優秀賞受賞</p>
	太田 タタ(おおた たた)	もんじゅ	石	40×100×100cm	1997年	灘区・石屋川西側公園内		
	大高 猛(おおたか たけし)	モー太	不明	不明	不明	灘区・六甲山牧場		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
大高 猛・手塚治虫 (おおたか たけし・てづか おさむ)	モー太	ブロンズ	160×90×90cm	1985年	須磨区・神戸総合運動公園		マスコットデザイン 手塚治虫 市制100周年記念 1989年9月吉日 神戸市動物愛護協会
	モー太	ブロンズ	160×90×90cm	不明	西区・農業公園		市制100周年記念 1989年9月吉日 神戸市動物愛護協会
	ユニタン	ブロンズ	不明	不明	西区・農業公園		創立30周年記念 1985年6月吉日 神戸市動物愛護協会
大成 浩(おおなり ひろし)	風の標識No45	赤御影石	350×180×170cm 24000 kg	1996年	中央区・花と彫刻の道		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
大西 清澄(おおにし きよずみ)	大空のための椅子	ステンレス	125 × 350 × 153cm	1975年	灘区・六甲山牧場		1974年 第4回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
	太陽の船	ステンレス	175 × 268 × 134cm	1978年	須磨区・落合中央公園		船首から船尾への美しい曲面は、大空と大地とをくっきりと分かち。船上には大空の影。船体には大地の影。影がつくる「太陽の船」は、太陽が乗船する幻影の船。 (彫刻の街こうべより) 1978年第6回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 神戸須磨離宮公園賞受賞
大林 義満(おおばやし よしみつ)	人間模様の追求	鉄	175 × 35 × 35cm	1975年	西区・布施環境センター		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
岡田 敬司(おかだ けいし)	石を裂く	御影石・鉄板	183×184×200cm	1978年	北区・淡河環境センター		1976年 第5回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 神戸美術愛好家協会賞 受賞 (現在、現地ではご覧いただけません)
岡田 憲一(おかだ けんいち)	明けの明星	白御影石	150×120×50cm 1000 kg	1990年	西区・ハイテクパーク周辺		1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展入選
	きずな	白御影石	160×80×40cm	1994年	長田区・五位の池集会所		
岡村 哲伸(おかむら てっしん)	AHグループ像	ブロンズ	不明	1993年	灘区・六甲山頂記念碑台		六甲山グループ祭実行委員会 平成5年4月吉日

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
岡本 敦生(おかもと あつお)	石としての限界	白御影石	220×770×295cm	1986年	北区・森林植物園		さざれいしが巖になる。巖がさざれいしになる。石が石であることのきわまるどころ。このふたつの極みの間を、造形空間として見せた。時の流れの暗示である。 (彫刻の街こうべより)
	七つのかたち／南風	白御影石	185×320×300cm	1991年	北区・神鉄道場駅		1990年、今年の夏は暑い。 炎天下で石と向かい合っていると、頭が朦朧としてくる。下を向いて仕事をしていると、汗が眼鏡に溜まって虫眼鏡になってしまう。 何がこんなにも自分を動かしているのか、いったい私は何をやろうとしているのか。 思考が、混沌として来る中で、ただひたすら、素朴で心温まる物を作ってみたいと思い続けている。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1990年 第12回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 土方定一記念賞
岡本 鏡二(おかもと てつじ)	雨あがり	ブロンズ・ステンレス	190×200×180cm	1990年	中央区・神戸駅南側		1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展優秀賞
岡本 参千峯(おかもと みちほ)	人・鳥・雲	黒御影石・白御影石	220×58×58cm	1987年	中央区・兵庫県公館		エジプト彫刻が現代によみがえった。全体の固さを、胸に刻んだ手と頭上の雲がやわらげて、作品のイメージを広げる。ロマンを感じる彫像である。 (彫刻の街こうべより)

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
荻野 弘一(おぎの こういち)	思い出の一場面(電車ごっこ)	浮金石	190×290×90cm 4000 kg	1993年	須磨区・下中島公園		子供の頃、どこにでも行ける紐一本で作った電車があった。物のあるる現代社会、あのころの紐一本がなぜかつかしい。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展入選 神戸土地開発公社賞
	電車ごっこ(混みあっています)	黒御影石	230×400×90cm 12600 kg	1996年	西区・南別府会館周辺		神戸の街はいつも笑顔に包まれた街であってほしい。心の底から笑いがこみあげてくる、そして回りの人々とも微笑みを絶やすことなく接することができる、笑顔の絶えない神戸の街であってほしいと思う。 子供のくったくのない遊び(電車ごっこ)を通して、そんな私の思いを表現してみた。 この作品の見て、神戸の人達に微笑んでいただければ嬉しい。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1996年 第8回神戸具象彫刻展神戸市長賞(大賞) 南別府市民協会贈
荻原 守衛(碌山) (おぎ はらもりえ／ろくざん)	女	ブロンズ	100×43×60cm	不明	中央区・文化ホール		屋内彫刻
奥田 秀樹(おくた ひでき)	風の詩	ブロンズ	240×310×480cm	1987年	中央区・県民オアシス		創立25周年記念 神戸六甲ライオンズクラブ

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
奥野 誠(おくの まこと)	生の生成	黒御影石	140×230×100cm	1991年	西区・西神中央駅周辺		<p>ものは、そのものの性質とは違った別の性質のものたちが集まり変化してきている。異なったものの性質同士が関係し合い一つものを創り出す。そのものはそれぞれを統合した性質ではなく、別の新しい個性を持っている。</p> <p>ものともとの関係が全く新しいものを生み出す。それは留処なく続き、常に新しく、決して循環しないものである。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展入選</p>
大栗 克博(おぐり かつひろ)	天空海闊	不明	不明	不明	中央区・神戸空港駅		<p>屋内彫刻</p> <p>神戸空港彫刻コンクール・佳作。これもマケット。 (財)神戸市民文化振興財団</p>
尾崎 真(おざき しん)	萌え出づる物達 I	御影石	170×80×80cm 2500 kg	1988年	灘区・都賀川公園		1987年 第4回神戸具象彫刻大賞展優秀賞受賞
尾崎 泰弘(おざき やすひろ)	ARK M(未来の方舟)	不明	不明	2008年	西区・シスメックス テクノパーク		(現在、現地ではご覧いただけません)

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
小田 襄(おだ じょう)	風景船	ステンレス	250×134×300cm	1985年	須磨区・総合運動公園		<p>ステンレスの優美な形体。鏡の像がその形体をおぼろにする。実像と虚像のモザイク現象は、テレビ画面のようだ。鏡の国の不思議を表わす作品。 (彫刻の街こうべより)</p> <p>1984年 第9回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選</p>
小田 信夫(おだ のぶお)	ブロンズの神様へ	ブロンズ	303×70×83cm 400 kg	1988年	長田区・長田区役所周辺		<p>ほしいままな発想である。高く掲げている顔はイメージが思うままであることの証。下にある顔は創作を思い立つ顔。作家の心情を形造っている。 (彫刻の街こうべより)</p> <p>1987年 第4回神戸具象彫刻大賞展 神戸市長大賞受賞</p>
ベッシン・オットイリオ	勇士の慰霊碑	ブロンズ	200×150×150cm	1921年	中央区・修法ケ原 (外国人墓地)		
鬼塚 良昭(おにつか よしあき)	ふたり	黒御影石	200×320×100cm 9300 kg	1992年	灘区・区民ホール周辺		<p>作品は人の仕草、まなざし微笑など市民が心を通わし合えるような造形をイメージして想を練った。 素材(石)の持っている声(力)を生かし、引き出し、語らせ、作品のイメージに溶けこませる努力をした。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展入選</p>

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	小張 隆男(おぼり たかお)	古代の夢	ブロンズ	300×190×145cm	1991年	中央区・大倉山公園周辺 (神戸市水道中部庁舎)		1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展優秀賞 1991年 神戸市水道局に『古代の夢』設置
か	柿崎 隆之(かきさき たかゆき)	霸王	銅・ステンレス	330×360×110cm	1991年	須磨区・須磨シーワールド		神戸須磨シーワールド スマコレクション入口 神戸市動物愛護協会設立35周年 動物愛護の像 動物愛護の像として制作。園内のピラルクモチーフに動物に対してただ可愛がるだけではなく畏怖の念を持って自然、動物の尊厳を大切にする事を祈念して作りました。 (銘板より)
	掛井 五郎(かけい ごろう)	長い午後	ブロンズ	75×45×75cm	1982年	中央区・花と彫刻の道		すべてにわたってとぼけた女人像である。人体をつくるのではなく、人体という形をかりたのであり、人間にとりつく倦怠を、作家は語っているのである。 (彫刻の街こうべより)
		夏の花	ブロンズ	35×90×60cm	不明	須磨区・須磨離宮公園		屋内彫刻(温室) 第7回現代日本彫刻展 (1977年宇部市常盤公園) 神戸市須磨離宮公園賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
柏原 えつとむ(かしはら えつとむ)	詩人の忘れ物	ブロンズ	不明	1998年	灘区・HAT神戸		
梶 滋(かじ しげる)	円柱とその周辺	アルミニウム	312×160×80cm	1990年	西区・学園都市駅周辺		円柱に、並んで立つ半円柱が被さる。柱と柱の隙き間の形がおもしろい。造ることで造らないものを見せる作者の気持ちは、「その周辺」に傾いている。 (彫刻の街こうべより) 1988年 第11回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 神戸市文化奨励賞
	円錐とその周辺	ステンレス	210×253×170cm	1991年	垂水区・垂水駅周辺		エネルギーの抽象的形態である円錐が天の浮舟のごとく飛来し、地球に降りたつ。月日は流れ、円錐は大地の気を受けながら刻々と増殖を始める。 地球でのより安定した生命を得る為に……。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)
	円錐とその周辺	ステンレス・スチール	220×260×230cm 700 kg	1993年	西区・西神中央駅周辺		1990年 第12回 神戸須磨離宮公園現代彫刻展優秀賞 1992年 第13回 神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
	九輪の塔	銅板	110×30×30cm	不明	西区・西光寺		幾何形体を、クローン化増殖させることにより、空間を発展させる。 (図録 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
梶本 良衛(かじもと りょうえ)	タッテイルワタン	石・鉄	180×60×90cm	1983年	兵庫区・兵庫駅周辺		1983 第2回神戸具象彫刻大賞展 優秀賞
勝山 浩一(かつやま こういち)	よりそうかたち	御影石	40×220×80cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	割れて再びつながる	御影石	30×40×30cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	ハート星人あらわる	御影石	60×60×40cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	夢の階段	御影石	75×150×75cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	こわれたものをつなぐもの	石	41×290×38cm	1997年	灘区・石屋川西側公園		
加藤 昭男(かとう あきお)	風の中	ブロンズ	133×85×75cm 800 kg	1982年	北区・淡河環境センター		(現在、現地ではご覧いただけません)
加藤 美紗(かとう みいさ)	溢れる	ステンレス ポリ塩化ビニル	210×193×210cm	2023年	灘区・JR灘駅南広場		透明で頑丈な水風船を積み上げたインスタレーション作品。 とけたガラスのような水風船の垂れ方や光の拡散を楽しむうちに、そこに写りこむ周囲の景色に視線がうつる。天気や時間とともに移ろう光が作品の表情を変化させ訪れるたびに違った発見を感じてもらえたら。 (作品銘板より)
河北省曲陽県彫刻学校工芸彫刻廟	百龍嬉水	大理石	不明	1998年	中央区・新神戸駅周辺		1993年神戸市と中国の天津市との友好都市提携20周年を記念して天津市から贈呈された。
カルルッチ・コジモ	光の彫刻塔	ステンレス	2340×200×120cm	1971年	北区・しあわせの村		中央区・花と彫刻の道からしあわせの村に移設 1970年日本万国博覧会 欧州共同体館 出展作品


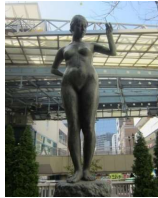
作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
河合 隆三(かわい りゅうぞう)	石の親子	白御影石	140×80×95cm	1987年	中央区・県民オアシス		海を埋め立てる。都市が生まれる。美しく清らかでありたいと願う海は、都市と住民へのメッセージを送る。環境を譲って欲しいと。作家は海の願いを、海に代わって語る。 (彫刻の街こうべより)
	海からのメッセージ	石	130×300×500cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		
	海へのメッセージ	石	130×300×500cm 柱300 kg	1991年	東灘区・六甲アイランド		
	ともだち	御影石	47×40×77cm	1993年	東灘区・六甲アイランド		
	屋下がり	万成岩・御影石	100×400×400cm (6体)	1992年	西区・西神中央駅周辺	 	

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	花に囲まれた少女	黒御影石	54×25×28cm	1991年	西区・西神中央駅周辺		
	石の花	石	不明	不明	東灘区・六甲アイランド		屋内彫刻
川上 奈美(かわかみ なみ)	RACE	不明	不明	2008年	西区・シスメックス テクノパーク		(現在、現地ではご覧いただけません)
川口 彰久(かわぐち あきひさ)	PLAZA FISH	アルミニウム・スチール	800×530×530cm	2002年	垂水区・垂水駅周辺		
河口 龍夫(かわぐち たつお)	虹の石	黒御影石	64×270×200cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		現代風の歌碑。水鉢の底に刻んだ書体は、陽の光に反射して水面に浮ぶ。さざ波にゆれてはかなく乱れる。歌よむ人の心の動きを映すが如くに。 (彫刻の街こうべより)



作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	石とパイプ	丹波石・ステンレス	140×400×20cm	1971年	中央区・みどりと彫刻のみち		
	未来	セラミック・銅	300～800×300cm	1999年	灘区・HAT神戸		
河崎 良行(かわさき りょうこう)	光と空間のハーモニー	ステンレス・スチール	200×250×160cm	1993年	東灘区・六甲アイランド		彫刻家は、多くの場合、環境に負けないスケールの大きい作品を作りたいという夢を持っている。そして、見る人の心に感動的な印象を与えたいと望んでいる。 この作品は、二つの要素の構成により、空間感があり、大きなスケールとダイナミックな動きのある表現を意図した。また、風に身をまかせ、戯れ、無限の広がりを持つ大空を舞うわが心のイメージを託している。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)
	風に吹かれて	ステンレス・スティール	400×300×250cm 500 kg	1992年	兵庫区・湊町公園		第12回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 東京国立近代美術館賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
環境造形Q(かんきょうぞうけい Q)	スプリング・ストーン	黒御影石	275×130×120cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		(現在、現地ではご覧いただけません)
	日本近代洋服発祥の地記念彫刻	御影石	50×375×200cm 50×360×175cm 50×260×90cm 120×75×90cm	1974年	中央区・花と彫刻の道		
	メリケンシアター	黒御影石	250×1100×2100cm	1987年	中央区・メリケンパーク		神戸は日本映画発祥の地。外国航路の玄関メリケン波止場が、生まれかわって公園になった。石彫に穿ったスクリーンを通して、人々は幻の映像を鑑賞する。 (彫刻の街こうべより) 神戸開港120年記念 明治29年外国映画上陸第一歩 映画記念碑を建てる会
	イルカ	御影石	800×1500×3500cm	1974年	中央区・ポートアイランド北公園		
	アンドロメダへのメッセージ	黒御影石	400×3300×5700cm	1974年	中央区・ポートアイランド中公園		自然石を研磨し、星雲の形に組んだ姿は雄大であって、こどもの夢を育て、冒険ごっこの遊び場にもなる。現代精神が造った石庭である。 (彫刻の街こうべより) 神戸新聞奨励賞
海を見にきたカタツムリ	御影石	250×100×150cm 90×120×80cm 80×150×100cm 40×120×40cm	1983年	中央区・ポートアイランド		制作:増田正和、山口牧生、小林陸一郎、 石材提供及び製作:山本勇(岡崎市)、 企画:多田美波。協賛:キャノン、ジャパンエンバ。 日本文化デザイン会議'83神戸 記念彫刻	

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	平和の珠	黒御影石	145 × 75 × 55cm	1993年	中央区・ポートアイランド南公園		平和のモニュメントをつくる市民の会
	平和の樹	ブロンズ	350 × 175 × 175cm	1990年	中央区・ポートアイランド南公園		平和のモニュメントをつくる市民の会
	平和の芽	黒御影石	45 × 180 × 60cm	1991年	中央区・ポートアイランド南公園		平和のモニュメントをつくる市民の会
	わが国ゴム工業勃興の地	御影石	2000 × 500 × 600cm	1988年	長田区長田区役所周辺		
	メタモルフォーゼ～平行移動～	耐候性鋼板	300 × 1500 × 1500cm	1987年	須磨区・須磨離宮公園	 	自然の木とそれを形作る鋼の木。育つものと育たぬものが隣り合う。時間の中に流れゆく動と、そうでない静がつくる、意味深い対比の空間。 (彫刻の街こうべより) 須磨離宮公園現代彫刻展 第10回展記念



	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
き	北田 吉正(きただ よしまさ)	なかよし	黒御影石	130×120×70cm 1500 kg	1998年	灘区・王子動物園		1989年9月 神戸市動物愛護協会 寄贈
		夢風船	石	不明	1991年	西区・西神中央駅周辺		
	木内 克(きのうち よし)	エーゲ海に捧ぐ	ブロンズ	230×55×50cm	1973年	中央区・花と彫刻の道		題名からくるのか、若い女性の人気が集まる作品である。人体の誇張した表現は、彫刻を現実の人体から引き離し、古典へ回帰する作家の心の形である。 (彫刻の街こうべより)
	菊川 晋久(きくかわ のぶひさ)	愛の泉	ブロンズ	105×52×24cm	1981年	東灘区・東灘区役所		
		港のセブンティーン	ブロンズ	180×60×50cm	1979年	中央区・センタープラザ		

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
		大地のうた	ブロンズ	170×60×30cm	1981年	中央区・みどりと彫刻のみち		
		みどり	ポリエステル	110×60×35cm	1974年	中央区・大倉山公園		<p>環境美化と文化の推進は、郷土に住む我々の使命でもあり、また夢でもあり。「郷土の美化」「近代の都市づくり」に些かなりとも協力できればと考えております。</p> <p>昭和49年10月4日 兵庫県彫刻家連盟 (銘板より)</p>
		青年(飛躍を前に思いを練る)	ブロンズ	198×50×60cm	1990年	西区・学園都市駅周辺		
		神戸港移民船乗船記念碑「希望の船出」	ブロンズ	250×180×140cm	2001年	中央区・メリケン波止場		
		雄志	FRP	200×60×50cm	不明	北区・森林植物園		写真提供:森林植物園

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	愛の光	ブロンズ	102×24×22cm	1982年	中央区・神戸市民福祉交流センター		<p>屋内彫刻 中央区役所から市民福祉センターに移設</p> <p>さしのばされた右腕の、指先にこめられた微妙な表情。この表情を生かすための全身の姿勢。指がすべてを物語る。 (彫刻の街こうべより)</p> <p>神戸市中央区社会福祉協議会 1982年3月6日 チャーターナイト5周年記念 寄贈 神戸楠ライオンズクラブ</p>
	裸像	ブロンズ	不明	不明	中央区・生田文化会館		<p>屋内彫刻</p>
	少女像	ブロンズ	不明	不明	中央区・生田文化会館		<p>屋内彫刻</p>
	陽光	ブロンズ	167×77×43cm	不明	中央区・ポーアイ国際展示場		<p>屋内彫刻</p>
菊竹 清史(きくたけ きよふみ)	ザ・メッセージ	ステンレス	600×400×50cm	1985年	須磨区・総合運動公園		<p>温度と光と音のセンサーが、モーターに指示を伝え、作品の回転が始まる。太陽の光と熱・小鳥の声などに反応して、作品の動きが変化する。ハイテクとアートの結合。 (彫刻の街こうべより)</p> <p>1984年第9回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選</p>

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
菊池 一雄(きくち かずお)	飛天	ブロンズ	125 × 170 × 170cm	1983年	中央区・みどりと彫刻のみち		
喜多 敏勝(きた としかつ)	平清盛之像	ブロンズ	不明	2012年	兵庫区・平野交差点		平清盛建立実行委員会 建立 協力団体 平野ふれあいのまちづくり協議会 奥平野財産区管理会 平野婦人会 管理者 平野商店街振興組合
北 裕行(きた ひろゆき)	風・燦燦	ステンレス	550 × 350 × 350cm 245 kg	1995年	須磨区・妙法寺駅周辺		1994年 第14回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 兵庫県近代美術館賞 神戸市民賞
北島 一夫(きたじま かずお)	パイプレーションII 「歓喜」	白御影石	265 × 200 × 185cm	1990年	灘区・王子動物園周辺		1988年第11回須磨離宮公園現代彫刻展入選 平成2年8月設置
北村 西望(きたむら せいぼう)	若き日の織田信長	ブロンズ	210 × 72 × 160cm	1973年	中央区・兵庫県庁		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	佐野藤治郎像	ブロンズ	120×90×55cm	1931年	北区・千苧貯水池		
木村 賢太郎(きむら けんたろう)	困っている道祖神	御影石	120×50×50cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		現代の公共彫刻は、言ってみれば往昔の道しるべ。この作品は土くさく、おどけていて、現代人の内にひそむ自然児の心を誘いだす。 (彫刻の街こうべより)
木村桃蹊堂 宗得 (きむらとうけいどう そうとく)	二宮尊徳先生幼時之像	不明	不明	不明	兵庫区・平野交差点		
ヨハン・キャッツヒラー	EARTH QUALTY/EARTH MEASURE	御影石	90×100×60cm	不明	東灘区・東灘区役所周辺		
清水 九兵衛(きよみず きゅうべえ)	マスクA	ステンレス・大理石	180×100×100cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		


作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	AFFINITY・L	アルミニウム	730×360×60cm	1977年	北区・森林植物園		アルミニウムのはだはおだやか。低く広がる優しい形。陽の光を柔らかく受け、かすんだ影を反射する。周辺と対立するのではない、和やかに同和するのである。 (彫刻の街こうべより)
	緋甲	アルミニウム・ステンレス	615×220×48cm	1985年	須磨区・神戸総合運動公園		1976年 第5回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 神戸市公園協会賞 1980年 第7回神戸須磨離宮公園現代彫刻展大賞
金 愛子(きん あいこ)	共生	ブロンズ・竜山石	70×190×33cm	2024年	灘区・JR灘駅南広場		私達は命ある限り常に、自然や動物達と共存し合い、何が欠けてもいけない関係性にあります。神戸の海の波や風、ここから見える景色が結び合い、調和し合い、すべてのものが“共生”するというテーマの作品です。 ギリシャの神話の時代から、幸福のシンボルとされている蝶々をモチーフに、自然、芸術、人の幸せがループするように表現しています。 この作品の前で足を止めた人が、その瞬間、自然や全ての事柄に思いを馳せられるように願いを込めて。 (作品銘板より)
楠田 信吾(くすだ しんご)	COSMIC-ELEMENTS	ガラス	不明	不明	中央区・花と彫刻の道		慰霊(犠牲者への慰霊と市民への励まし)と復興(震災からの復興)のモニュメント
楠 央(くすのき ひろし)	気流—朱夏	ジェラルミン、 ステンレス・スティール、 鋼管、ベアリング フッ素樹脂塗料	737×402×402cm 300 kg	2001年	北区・赤松台		1986年に、機会があり海南市黒沢ハイランドの山上のひとつの丘を設置空間として与えられ、それが風で動く作品をつくるきっかけとなりました。現在、風を受ける部分を立体にした「気流」シリーズにとりこんでいます。今回の作品は、形態と色彩のきつさから「朱夏」と名づけました。自然の風の中で示す、予測できぬ動きと空間を楽しんで下さい。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1990年 第12回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
久保 浩(くぼ こう)	海の栄え	ブロンズ	185 × 110 × 105cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		神戸ロータリークラブ創立75周年記念 昭和55年
国広 秀峯(くにひろ ひでみね)	なかよし	ブロンズ	不明	不明	須磨区・須磨寺周辺		
黒川 晃彦(くろかわ あきひこ)	クロスロード	ブロンズ	183 × 83 × 75cm 120 kg	1992年	東灘区・本山街園		<p>岐路というものがある。 私自身のこととしても、今現在彫刻を造っていること自体、どこかの道を曲がったか、又は曲がらずに来たかの結果であろう。人に限らず、歴史も、もっと大袈裟に言えば地球の歩みも偶然と必然を織り交ぜながらいくつもの十字路を通過してきたにちがいない。 通り過ぎてみて、改めて思い出す十字路をイメージしたものを作りたかった。 このトランペットは、不注意に十字路を渡ろうとする者には警告の響きを、道を決めかねているひとには励ましの行進曲を奏でるかもしれない。 何の曲に聞こえるのか、見る人の気持ち次第としたい。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年第6回神戸具象彫刻大賞展入選</p>

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
		ブリーズ・リクエスト	ブロンズ・白・赤御影石	138 × 180 × 100cm	1991年	中央区・北野異人館		
		晴れた日に永遠が見える	ブロンズ	135 × 100 × 90cm	1992年	中央区・北野異人館		
		コルネット吹きの日	ブロンズ	180 × 100 × 120cm	1993年	中央区・北野異人館		
		オールドファッション・ブルース	ブロンズ	145 × 205 × 85cm	1994年	中央区・北野異人館		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	西風とともに	ブロンズ	200×900×200cm (5体)	1992年	西区・西神中央駅周辺		
グレコ・エミリオ	大きな浴女NO. 2	ブロンズ	227×65×55cm	1993年	東灘区・六甲アイランド		
	水浴の女	ブロンズ	227×65×55cm	1989年 1968年	灘区・原田の森ギャラリー		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
クワルジッス (ショーン・ピーターソン)	絆を讀えて	レッドシダー	不明	2024年	中央区・東遊園地		シアトルの記念碑的作品を制作し、神戸の人々と分かち合えることを大変光栄に思います。 本作には、30年にわたる私の文化的探究の道のりや、自分の民族コースト・セイリッシュの芸術、偉大な先達から受けた影響が反映されています。 作品は、女性と鷲の2部分からなります。毛織物のブランケットを羽織る女性は、大地とのつながり、そして大地からもたらされるものを体現しています。コースト・セイリッシュにおいて、ブランケットは豊かさの象徴です。これは、お祝いの席で贈られる、日本の着物に通じる感覚ではないでしょうか。鷲は、我々の間で『何世代にもわたる歴史』を、太平洋に面する北西海岸地域の文化で『名譽』を表すと同時に、米国自体のシンボルでもあります。 私が、つかの間神戸に滞在できたときの、心に残るおもてなしの記憶も、本作には込められています。芸術家であり、文化の担い手でもある私自身にとっても、そして、シアトルと神戸の絆が続いていくうえでも、この作品が長く歴史の一部になれば幸いです。 (銘板より)
桑原 巨守(くわはら ひろもり)	讃太陽	ブロンズ	71×20×20cm	1996年	中央区・三宮センター街		
	花と少女	ブロンズ	215×40×40cm	2001年	中央区・三宮センター街		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
シュバンペ・ゲロ	モーツァルト	ブロンズ	220×85×63cm	不明	中央区・花と彫刻の道		この像は偉大な音楽家W.A.モーツァルトを追憶し没後200年を記念して全国有志のご協力により建設されたものです 平成3年11月2日 (銘板より)
フランク・ゲーリー	フィッシュダンス	不明	不明	1987年	中央区・メリケン波止場		
こ 郡 順治(こおり じゅんじ)	走	不明	不明	2008年	西区・シスメックス テクノパーク		(現在、現地ではご覧いただけません)
国府 理(こくふ おさむ)	くらし	ブロンズ	不明	不明	灘区・灘区役所		
	なだ	ブロンズ	不明	不明	灘区・灘区役所		






作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	れきし	ブロンズ	不明	不明	灘区・灘区役所		
小林 健治(こばやし けんじ)	循環—根上がりの松	不明	不明	不明	垂水区・舞子公園		根上がり松再生事業シンボル 県立舞子公園彫刻コンクール大賞作品
小林 照尚(こばやし てるなお)	子供の額分(ふたりまたは象に馬)	万成御影石・ブロンズ	210×290×220cm 6500 kg	1993年	西区・西神中央駅周辺		「作品制作を。私は自分の以前、今、(これから)の関係、経験、現在の精神的よりどころの中から求めたり、セレクトしているようだ。他をきこしない、周にとけこまない、内面、深部に関心をもっている。 (彫刻の街こうべより) 1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展入賞 神戸市民賞 読売賞
	子供の額分:ふわふわ	万成石・ブロンズ・ステンレス	250×280×250cm 10000 kg	96・11・27	東灘区・六甲アイランド		今、思うに、 私は、自分の以前、今(これから)の関係、経験、精神的よりどころの中から求めたり、選んで、作品制作を続けているようだ。 他との関係、周囲の様子よりも、気にせず、とけこまない、むしろ、内面や深い地面を見ているようだ。 (神戸具象彫刻大賞展より)
	家族の情景 (互助の精神と希望の光)	不明	不明	2004年	長田区・新長田駅周辺		1996年 第8回神戸具象彫刻大賞展入選

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
小林 陸一郎(こばやし りくいちろう)	無=意味	黒御影石	425 × 140 × 60cm	1983年	中央区・生田川公園		1982年 第8回神戸須磨離宮公園現代彫刻展大賞
	ふれあいの門 (門)	御影石	400 × 2000 × 2000cm	1989年	北区・しあわせの村		敷地の白い石畳は、幸いという字を書く。幸いの上に建つ門。奥に永遠の灯がともる壁、そして点在する石彫の庭石。その造形群に、ブロンズの鳩がとまる。すばらしい合作。 (彫刻の街こうべより)
	平和の屏風	みかげ石	3000 × 1840 × 600cm	1995年	中央区・ポートアイランド南公園		
	戦災・震災復興モニュメント	石	不明	不明	兵庫区・ノエビスタジアム周辺 (大和田橋)		
	阪神大震災モニュメント	石	不明	不明	兵庫区・ノエビスタジアム周辺 (葉仙寺)		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	無意味の存在	能勢石	不明	1985年 1986年	中央区・兵庫県立美術館 (BBプラザ美術館蔵)		
さ 齋藤 素巖(さいとう そがん)	大楠公像	ブロンズ	350×300×200cm	1935年	兵庫区・湊川公園		
齊藤 均(さいとう ひとし)	It blows	ステンレススティール	550×120×85cm 3000 kg	1995年	北区・神鉄岡場駅		1994年 第14回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 須磨離宮公園賞 It blows. 風が吹いてきたよ。 (図録 第14回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)
三枝 惣太郎(さえぐさ そうたろう)	合唱	不明	不明	不明	中央区・兵庫県労働センター		屋内彫刻
坂井 達省(さかい たつみ)	父系	御影石	278×130×105cm 4500 kg	1993年	北区・箕谷		私の犬は、子供が学校の帰りにひろって来たもので、その親が、どの様な犬なのか、わからない。 しかし、どんな犬にも、一頭の父犬と、一頭の母犬がいる。今回は、その父犬を考えてみた。その父犬にも一頭の父犬がいる……。 そう考えている内に五頭になった。 父系が縦ならびかどうかわからないが、、続けているものとして、重ねてみた。 その顔が、両面にあるのも、回想を表現したかったからである。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展 優秀賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
栄 利秋(さかい としあき)	作品92・落日、あるいは挽歌	花崗岩(黒御影石)	230×230×230cm 7000 kg	1994年	東灘区・六甲アイランド		<p>西の空を真赤に染め、刻々と沈み行く太陽を眺めていると、遥かなかなたへと思いが広がりが胸が熱くなります。この世とあの世の接点に、今まさに、立ち合っている思いと、永遠の時の流れを感じます。人の一生や、生と死、愛や別れや悲しみなどなど……。</p> <p>石に内在する宇宙のリズム、生命感を顕(あらわ)にすること、いとしき者(ひと)への「愛と祈り」を込めて制作にあたりました。 (図録 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)</p> <p>1992年 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 土方定一記念賞</p>
阪田 庄乾(さかた しょうかん)	寅地藏	木	30×70cm	不明	JR新長田駅		屋内彫刻
桜井 祐一(さくらい ゆういち)	レダ	ブロンズ	110×60×115cm	1982年	中央区・花と彫刻の道		
	若い女	ブロンズ	180×60×40cm	1973年	中央区・みどりと彫刻のみち		


作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
佐々木 実(ささき みのる)	犬の見た夢—ヘーベルハウス3F	鉄	250×100×62cm	1990年	西区・学園都市駅周辺		1985年 第3回神戸具象彫刻大賞展入賞 都市公園賞受賞
笹谷 晃生(ささたに てるお)	景土	不明	不明	2008年	中央区・ミュージアムタワー		神戸芸術工科大学
笹戸 千津子(ささど ちづこ)	若き立像'85	ブロンズ	167×77×43cm	1988年	中央区・みどりと彫刻のみち		若い女性作家。将来の期待は高い。持てるものを出し尽くした、まことに素直な作品である。(彫刻の街こうべより)
	微風	ブロンズ	213×80×59cm 170 kg	1993年	西区・西神中央駅周辺		現代を生きる人間を表現できれば……と土に想いを託し、具象の表現様式に終始してきているのは、逃れることできない自然との照応の深さと難しさのためかもしれない。粘土は、つけたり削ったりが自由に出来る分だけ新鮮な感動を長く持続させるということが私には難しく、自分との戦いの中で失敗をくりかえしながら、自分自身の内部の深まりが何よりも大切なことを痛感させられている。“微風”は、一人の女性をできるだけ凛とした姿で立たせた中に優しさをも表現できればと願いを託してみた。(神戸具象彫刻大賞展より) 1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展 準大賞
オシップ・ザッキン	住み処	銅	300×240×90cm	1967年	中央区・兵庫県立美術館		原田の森ギャラリーより移設 1982年 谷田桂三氏寄贈





作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
佐藤 忠良(さとう ちゅうりょう)	人魚	ブロンズ	117×50×27cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		六甲アイランドの憩いの空間は、リバーモール。その空間を飾る「牧神」と「人魚」のブロンズ像。生活空間にギリシャ神話が重なる。彫刻像を見る親と子は、神話の世界に誘われ、想いはエーゲ海の空へ海へ、そして、島影へと翔る。夢誘う作品である。 (彫刻の街こうべより)
	牧神	ブロンズ	124×42×42cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		
	帽子・裸婦	ブロンズ	118×35×40cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		
	子供	ブロンズ	105×35×25cm	1975年	中央区・みどりと彫刻のみち		
	フードの竜	ブロンズ	50×20×15cm	1996年	中央区・神戸駅南側		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	雪娘	ブロンズ	50×20×15cm	1996年	中央区・神戸駅南側		
	若い女・シャツ	ブロンズ	165×70×60cm	不明	中央区・神戸市役所		屋内彫刻
	裸婦・ゆみ	ブロンズ	不明	不明	中央区・こうべまちづくり会館		屋内彫刻
佐藤 尚宏(さとう なおひろ)	のびやかに、かろやかに	御影石	150×90×30cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
佐藤 孝洋(さとう たかひろ)	呂布	ブロンズ	不明	不明	長田区・新長田駅周辺		






作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
佐野 俊郎(さの としろう)	遊気流	アルミ合金・鉄・	310×198×60cm	1994年	西区・こうべハイテクパーク周辺		
し 鹿田 淳史(しかた あつし)	デュエット	真鍮	370×210×105cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		<p>表面に刷毛目の細い線を刻んだ金属体は、陽光の中で鈍く光る。太陽が東から西へと動く刻々の瞬間に、彫刻の光と影はリズムを奏でて、快い。 (彫刻の街こうべより)</p>
	旋律の構造	ステンレス	400×350×150cm 550 kg	1995年	長田区・新長田駅周辺		<p>一つ一つの音の単位は、高低を与えられ、又、連ねることによって、一つの完成されたメロディーとなり、空間を漂う。 私の彫刻も又、単位からなる形体を、連ねることによって、空間に視覚的ハーモニーを創り出し、律動的な生命感を与えようとする。 そして、刻々と変化する野外風景の中で、彫刻が、音楽の様な存在であってほしいと思う。 (図録 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)</p>
	風景のリズム	耐候性鋼・ブラス・ ステンレススティール	537×226×200cm 600 kg	1998年	垂水区・舞子駅周辺		<p>山、大地、水、自然の風景を眺めていると、そこには生命感あふれるリズムが存在しているように感じられてくる。 人が古代から自然宇宙との対話を続けてきたように偉大な法則性に満ちた自然宇宙の存在を、私は形態と構成に暗示し、都市や自然空間の中に、新たな造形的リズムを創り出したい。 (図録 第15回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)</p> <p>1992年 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選</p> <p>1996年 第15回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選</p>

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
芝 良空(しば りょうく)	生田のともしび	ブロンズ	110×63×55cm	1985年	中央区・三宮元町周辺		結成25周年記念 神戸三宮ライオンズクラブ いくたロード商店街 昭和60年12月
	世界は一つ	ブロンズ	350×200×200cm	1978年	中央区・ポートアイランド		寄贈 世界連邦神戸支部 神戸婦人の会 建立 昭和53年2月23日
島根 紹(しまね しょう)	息をせずに生きる方法について	ブロンズ	不明	不明 1985年	灘区・原田の森ギャラリー		1986年 第10回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
下川 昭宣(しもかわ あきのぶ)	楽園	黒御影石	40×150×200cm	1993年	東灘区・六甲アイランド		
GEORGE SUGARMAN	PORTALS I	鉄	180×270×90cm	不明	中央区・神戸駅南側		






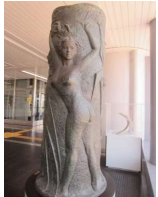
作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	PORTALS II	鉄	240×180×120cm	不明	中央区・神戸駅南側		
白井 翔平(しらい しょうへい)	だいすき	不明	不明	不明	灘区・王子動物園		神戸は山と海に挟まれた特徴的な街であり、港を中心に文化が融合していった歴史があります。現代は分断の社会になっていると言いますが、震災を経験したこの街は、協力し合える優しい社会になれるはずで す。タイトルの「Hello Goodbye」には対立する概念を融和する、あるいは包摂するといった意味を込めています。ご鑑賞の際は作品の造形だけでなく、ご自身の内面にも目を向けて頂けると幸いです。 ◇この作品は神戸ビエンナーレ2015 しつらいアートに入賞した作品の一部で構成されています。 (作品銘板より)
	Hello Goodbye	竜山石・ブロンズ	185×100×90cm	2015年	灘区・JR灘駅南広場		
白井 美穂(しらい みほ)	雲わく広場	不明	不明	不明	中央区・HAT神戸		
新宮 晋(しんぐう すずむ)	原田の森(小さなモニュメント)	ステンレス	190×58cm	1980年 1980年	灘区・王子動物園周辺		1980.11.11 寄贈 前田武雄

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	星の肖像	ステンレス	400×180×180cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		人間がはだに風を感じるように、そよ風でも作品は動く。ステンレスの風車の動きを見て、人は風を知り、自然の中の一部である自身に気づく。 (彫刻の街こうべより)
	海からの便り	鉄・アルミニウム	1945×340×240cm	1975年	中央区・港島中町		(現在、現地ではご覧いただけません)
	白い星座	ステンレス・コールテン・銅	601×512×5120cm	1991年	中央区・布引ハーブ園		
	時の木Ⅱ	ブロンズ(県資料)	230×519cm	1989年(1995年)	中央区・兵庫県公館		
	遥かなリズム	鉄	350×120×120cm	1979年	中央区・兵庫県立美術館		第8回現代日本彫刻展 国立国際美術館・ 兵庫県立近代美術館賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
新谷 英子(しんたに えいこ)	萌	ブロンズ	150×53×52cm	1984年	中央区・三宮元町周辺		
	潮騒	ブロンズ	160×45×45cm	1988年	中央区・新神戸駅		新神戸オリエンタルシティ竣工記念 贈 株式会社六甲牧場
	清	ブロンズ	100×22×22cm	1985年	中央区・県民オアシス		県民オアシスの水のせせらぎ、水浴を終って身体を乾かす女性。憩いの広場のシンボルのような、伸びやかな女体の表現。 (彫刻の街こうべより)
	追憶	ブロンズ	170×80×80cm	1978年制作 1978年設置	中央区・みどりと彫刻のみち		
	灯 (ともしび)	ブロンズ	200×70×80cm	1976年制作 1976年設置	中央区・大倉山公園		婦人神戸300号を記念して 寄贈 神戸市婦人団体協議会

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	文化の灯	ブロンズ	40×35×35cm	1993年	中央区・大倉山公園		
	みどり	ポリエステル	115×70×30cm	1974年	中央区・大倉山公園		環境美化と文化の推進は、郷土に住む我々の使命でもあり、また夢でもあり。「郷土の美化」「近代の都市づくり」に、些かなりとも協力できればと考えております。 昭和49年10月4日 兵庫県彫刻家連盟（銘板より）
	茶人太閤像	ブロンズ	95×110×70cm	1982年制作 1982年設置	北区・有馬温泉		贈 有馬ライオンズクラブ C.N.10周年記念 昭和57年5月30日
	ねねの像	ブロンズ	140×55×45cm	1997年制作 1997年設置	北区・有馬温泉		贈 有馬ライオンズクラブ 20周年、25周年記念事業
	子供と水鳥	不明	不明	1997年	北区・有馬温泉		新谷英夫作の彫刻を1997年8月に新谷英子が再制作したもの

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	SEE BREEZE	ブロンズ	175 × 44 × 35cm	1993年	中央区・ポートセンター街園		
	折りと復興 (震災復興記念碑)	ブロンズ・御影石	290 × 100 × 100cm	2000年	東灘区・東灘区役所		
	震災慰霊碑	御影石	150 × 55 × 40cm	2000年	東灘区・東灘区役所		
	みどり 子供(少女)	ブロンズ・石	100 × 45 × 35cm	不明	北区・箕谷(桂木町)		
	風音	ブロンズ	100 × 40 × 33cm	1985年頃制作	中央区・三宮元町周辺		
	動物慰霊碑	ブロンズ	不明	不明	灘区・王子動物園		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	ディアナ像	ブロンズ	不明	不明	中央区・神戸風月堂本店		
	マーメイド	ブロンズ	不明	不明	中央区・神戸風月堂本店		
	オーロラ	アルミ合金	3m×10m 2面	1975年制作	東灘区・六甲ライナー住吉駅構内		屋内彫刻
	アラベスク(レリーフ)	ブロンズ・ガラス	200×400cm	1980年制作	中央区・サンチカタウン		屋内彫刻 さんちか15周年記念制作。 地下街から地上にはばたき発展をとの願いをイメージして制作。 「サンチカタウン」の、神戸市役所に向かう地下道の壁面に設置されている。
	あけぼの	ブロンズ	不明	不明	中央区・葦合文化センター		屋内彫刻
	るる	ブロンズ	不明	1991年制作	中央区・神戸空港駅		屋内彫刻 ポートライナー10周年記念として制作。 ポートライナー三宮駅に設置されていたが、現在の神戸空港駅1階に移転。 大きな円筒面に3人の等身大の女性が配置されている。

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	愛	ブロンズ	不明	1996年制作	垂水区・垂水区役所		屋内彫刻 垂水区連合婦人会創立50周年記念 平成8年10月5日 題字 土井芳子めいよ会長87歳の書 制作 新谷英子
	潮騒	FRP	130×40×40cm	1990年頃制作	垂水区・垂水区役所		屋内彫刻
	和	ブロンズ	不明	不明	垂水区・垂水区役所		屋内彫刻
	ヒューマン	ブロンズ	180×200×300cm	不明	中央区・花と彫刻の道		
	イチロー選手	ブロンズ	不明	不明	須磨区・地下鉄総合運動公園 ほっともっとフィールド神戸		屋内彫刻
	野田浩司投手	ブロンズ	不明	不明	須磨区・地下鉄総合運動公園 ほっともっとフィールド神戸		屋内彫刻

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	佐藤義則投手	ブロンズ	不明	不明	須磨区・地下鉄総合運動公園 ほっともつとフィールド神戸		屋内彫刻
	福良淳一選手	ブロンズ	不明	不明	須磨区・地下鉄総合運動公園 ほっともつとフィールド神戸		屋内彫刻
	仰木彬監督	ブロンズ	不明	不明	須磨区・地下鉄総合運動公園 ほっともつとフィールド神戸		屋内彫刻
	不明	ブロンズ	不明	不明	有馬温泉兵衛向陽閣		屋内彫刻
新谷 澤子(しんたに さわこ)	愛情	セメント	100×180×80cm	1975年	長田区・平和台公園		昭和50年8月5日 高麗台各種団体連絡協議会

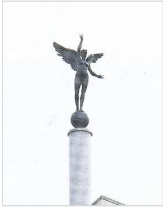


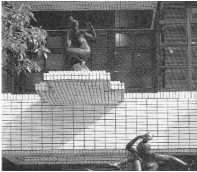


作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	MAN	ブロンズ	210×30×25cm	1993年	中央区・ポートセンター街園		
	WOMAN	ブロンズ	210×30×25cm	1993年	中央区・ポートセンター街園		
	GROUP OF ANIMALS 1962	鉄線	不明	不明	灘区・王子動物園		
	親子	ブロンズ	142×40×45cm	不明	中央区・文化ホール		
新谷 英夫(しんたに ひでお)	夕鶴(レリーフ)	プラスタ	265×500×65cm	1960年	灘区・王子動物園		神戸市動物愛護協会 1960.5.14

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	みどりの泉” 憩い”	ブロンズ	210×230×225cm	1955年 1992年復元	中央区・ポートセンター街園		文化に華開く 乙女らは 世界への交流に 思いを寄せ 人間のこころ(合図)を理解する 遅しいドーファンに護られて 永遠の広い流れを 悠々と 輝く陽光を背に 詩を奏で 港湾に湧き出る 泉に憩う。 平成四年十一月 彫刻家・新谷英夫 昭和三十年作 建立(復元)・神戸市 (銘板より)
	紫煙	ブロンズ	150×80×80cm	1979年	中央区・ポートセンター街園		JT神戸支店閉鎖により、現在の場所に移設
	花の塔	プラスタ	300×200×200cm	1960年	中央区・兵庫県庁周辺		フラワーソサエティ会長(原口市長婦人)から 市民に潤いをと制作し、山手の幹線道路 に設置された。 新谷英夫『一彫りー彫りの人生』より
	グッドラック (3F屋上噴水池)	ブロンズ	不明		中央区・兵庫県公館		兵庫県公館の屋上庭園に完成を記念して、噴水 と彫刻の設計と制作を兵庫県より依頼された。 中央部に「グッドラック」と題して“芽”を表徴したブ ロンズ作品を軸として、その周囲に丹波・但馬・摂 津・播磨・淡路のブロックにちなんで五つの噴水 柱を設けた。 新谷英夫作『一彫りー彫りの人生』より
	美と力	ブロンズ	160×100×60cm	1972年	中央区・中央体育館		詩情豊かなまちづくり・・・ 創立20周年を記念して 新谷秀雄作「美と力」を 神戸市に贈ります 昭和46年4月14日 神戸市婦人団体協議会 (銘板より)

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	若い力	ブロンズ	160×100×60cm	1966年	中央区・中央体育館		<p>日本青年会議所第15回 全国会員大会を記念して 新谷秀雄作「若い力」 神戸市に贈る 昭和41年11月3日 神戸青年会議所 (銘板より)</p> <p>正統派の心と技が表した作品。格闘技を競う青年の肉体を如実に表現している。力と力が伯仲した緊張が伝わる。 (彫刻の街こうべより)</p>
	愛 “豊かな心”	ブロンズ	200×130×100cm	1974年	中央区・大倉山公園		<p>100,358人の主婦の善意ここに集う 昭和49年5月12日</p> <p>寄贈 神戸市婦人団体協議会</p>
	緑風	ポリエステル	80×120×40cm	1977年 1979年	中央区・大倉山公園		<p>CN15周年記念 贈 神戸ポータルライオンズクラブ 1979.3.18</p>
	原口忠次郎胸像	ブロンズ	95×73×60cm	1983年	中央区・ポートアイランド(中公園)		<p>原口忠次郎先生は、1889年11月12日生まれ、工学博士、1949年神戸市長に就任、5期20年にの永きにわたり神戸市の戦後の復興、発展に大きく貢献され、1976年3月22日逝去、ここにその偉大なる功績をたたえ顕彰碑を建立する。 1983年11月12日 原口忠次郎顕彰会会長 中井一夫</p> <p>南方を見はるかしてほほ笑んでいる姿には格別の思い入れがある。 新谷英夫作『一彫り一彫りの人生』より</p>
	瞳孔	竜山岩	80×70×50cm	1959年	長田区・長田神社		<p>眼鏡碑 昭和34年4月1日 兵庫県眼鏡専門小売協同組合</p>

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	家族	ブロンズ	120×80	1969年	長田区・西市民病院		
	愛	ブロンズ	170×32×32cm	1983年	長田区・新長田駅		寄贈 昭和58年8月23日 神戸長田ライオンズクラブ
	中井一夫百寿像	ブロンズ	65×60×47cm	1989年	須磨区・須磨離宮公園		名誉市民中井一夫先生百寿像
	薫風(みどりの塔)	ブロンズ	150×300×100cm	1954年	須磨区・須磨浦公園		1954年、緑化のシンボル「みどりの塔」の薫風を制作、昭和天皇、皇后両陛下ご台覧の折に拝謁を賜わる (人間賛歌 新谷英子の世界より) 昭和29年4月3日 神戸緑化協会 会長 牛尾健治 (銘板より)
	かたらい	ブロンズ	不明	不明	灘区・神戸市立王子動物園		園内の動物と子どもの園にはふれあいの広場があり、その北側に横20メートル、高さ3メートルの壁があります。その壁に、彫刻家新谷英夫さんをお願いして人と親しく遊べる動物(タッチング アニマル)のレリーフ(浮き彫り)をつくっていただきました。どうぶつの仲間たちや、人と一緒に「かたらい」のできる、楽しい広場ができました。 王子動物園 (銘板より)
	布袋尊像	白色テラゾー	不明	1957年	北区・布袋寺		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
新谷 英夫・琇紀・澤子・英子	ふれあいの滝(レリーフ)	ブロンズ(14体) 新谷澤子(3体) 新谷琇紀(4体) 新谷英子(4体) 新谷英夫(3体)	150×140×13cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		ふれあいの滝 人と人・日本人と外国人・男と女・人どもの・人と自然など私たちのくらしの中にある限りない「ふれあい」を大切にしたいと願っております。 創立30周年を記念して 昭和56年3月3日 神戸市婦人団体協議会 (105,798人の善意) ふれあい 緑 新谷澤子(SAWAKO) 愛 新谷琇紀(YUKI) 空 新谷英子(EIKO) 海 新谷英夫(HIDEO) (銘板より)
新谷 琇紀(しんたに ゆうき)	MARINA	ブロンズ	155×160×70cm	1976年	中央区・花と彫刻の道		
	CONCORDIA	ブロンズ	230×130×60cm	1981年	中央区・ポートアイランド北公園		
	EVA	ブロンズ	200×100×100cm	1973年	中央区・大倉山公園周辺		
	みどり	ポリエステル	110×72×37cm	1974年	中央区・大倉山公園周辺		環境美化と文化の推進は、郷土に住む我々の使命でもあり、また夢でもあり。「郷土の美化」「近代の都市づくり」に些かなりとも協力できればと考えております。 昭和49年10月4日 兵庫県彫刻家連盟 (銘板より)






作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	VITTORIA	ブロンズ	1800×140×150cm	1987年	中央区・ポートアイランド		<p>円周に立つ列柱の傾きに並ぶ女神の群像。その気分は地中海芸術の世界である。イタリア彫刻の伝統を学んだ、この作者の面目躍如を伝えている。 (彫刻の街こうべより)</p>
	PRIMAVERA	ブロンズ	950×550×550cm (群像)	1987年	中央区・ポートアイランド		
	ALBA-Ⅲ	ブロンズ	280×200×90cm	1987年	中央区・ポートアイランド		
	SPERANZA	ブロンズ	130×65×65cm	1987年	中央区・ポートアイランド		
	MANO D`AMORE(男)	ブロンズ	580×160×90cm	1987年	中央区・ポートアイランド		
	MANO D`AMORE(女)	ブロンズ	550×150×90cm	1987年	中央区・ポートアイランド		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	AMORE	ブロンズ	215×70×60cm	1978年	北区・鈴蘭台駅周辺		
	EVA	ブロンズ	240×200×90cm	1973年	須磨区・下中島公園		KOBE NORTH LIONS CLUB 1978
	愛の献金	ブロンズ	170×45×40cm	1976年	須磨区・山陽須磨駅前		愛の献金 恵まれない人々にあなたの善意を 神戸須磨ライオンズクラブ (銘板より)
	WOLF CUB	ブロンズ	180×40×35cm	1980年	須磨区・須磨浦公園		ウルフカブ発祥の地 兵庫連盟30周年記念 ボーイスカウト日本連盟 日本ボーイスカウト兵庫連盟 1980.9.20
	愛の献金	ブロンズ	170×45×40cm	1980年	須磨区・名谷駅		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	AMORE	ブロンズ	300×80×50cm	2006年	中央区・花と彫刻の道		祈 震災復興 兵庫県商店連合会 寄贈 2006年
	GIRL ON A DOLPHIN	ブロンズ	230×50×160cm	1993年	中央区・ポートセンター街園		
	RAGAZZO	ブロンズ	190×130×76cm	不明	中央区・大倉山公園		
	希望・夢	ブロンズ・御影石	560×115×115cm	不明	中央区・大倉山公園		
	ACCOCCOLATA	ブロンズ	120×90×60cm	2007年	中央区・ポートアイランド		
	ALBA-G II	ブロンズ	130×120×80cm	2007年	中央区・ポートアイランド		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	THALEIA(開花)	ブロンズ	120×100×40cm	2001年	兵庫区・ノビアスタジアム周辺		
	PRIMAVERA	ブロンズ	133×65×60cm	不明	兵庫区・ノビアスタジアム周辺		
	希望	ブロンズ	80×80×200cm	2003年	長田区・新長田駅周辺		
	くつの扉	不明	不明	1999年	長田区・新長田駅周辺		寄贈 日本ケミカルシューズ工業組合
	善意の塔(らいおん)	ブロンズ	60×60×30cm	不明	北区・しあわせの村		寄贈 神戸西ライオンズクラブ 結成30周年記念 1989.3.11





作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	消防顕彰之碑	ブロンズ・御影石	172×236×166cm	2004年	北区・防災総合センター		<p>作品に取り組む並々ならぬ意欲は、消防の任務である「人命救助」に新谷氏がめざす「アモーレ」の世界と相通じるものを感じたにほかなりません。たどり着くのはどちらも「人類愛」ではないでしょうか。</p> <p>アモーレの彫刻家新谷琇紀 作品展 (平成18年6月開催)より</p>
	パッカスとアリアンナ	ブロンズ	380×240×100cm	1991年	西区・農業公園		朝日農業賞受賞記念
	ROKKO	ブロンズ	不明	不明	灘区・六甲道勤労市民センター		屋内彫刻
	愛の献金 (LEONE)	ブロンズ	160×45×40cm	1989年	中央区・地下鉄新神戸駅		屋内彫刻
	ALBA	ブロンズ	不明	不明	中央区・文化ホール		屋内彫刻

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品介绍
す 杉山 和子(すぎやま かずこ)	BACCO	ブロンズ	140×25×25cm	1993年	中央区・ハーバーランド		屋内彫刻 25th ANIVERSARY KOBE MINATOGAWA L.C
	ARIANNA	ブロンズ	140×25×25cm	不明	中央区・ハーバーランド		屋内彫刻 25th ANIVERSARY KOBE MINATOGAWA L.C
	POSEIDON海神	ブロンズ	133×65×60cm	不明	兵庫区・地下鉄御崎公園駅		屋内彫刻
	Sodatsu-ki	不明	不明	2010年	東灘区・石屋川公園周辺		
杉山 仁(すぎやま まさし)	風韻	黒御影石	80×50×40cm 250 kg	1984年	須磨区・総合運動公園周辺		1983年 第2回神戸具象彫刻大賞展入選


作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品介绍
鈴木 久雄(すずき ひさお)	錐形の時間	ステンレス・赤御影石	420×220×220cm	1991年	中央区・布引ハーブ園		神戸フラワースァイティ 創立10周年記念事業
澄川 喜一(すみかわ きいち)	そりとそぎのあるかたち	ブロンズ・黒御影石	250×460×120cm	1981年	中央区・みどり彫刻のみち		<p>反りを打つ金属の棒、がっしりした石彫。2つは見えない力の緊張で結ばれている。異質な素材が組み合わさって、はりつめた空間を見せてくれる。(彫刻の街こうべより)</p> <p>1980年 第7回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞</p>
せ 関 正司(せき まさし)	WIND MERMAID	アルミニウム・ステンレススチール	300×150×150cm	1993年	東灘区・六甲アイランド		
	ウェザードール	ステンレス	400×150×200cm	1982年	中央区・三宮、元町周辺		<p>ビル風を受けて3人娘の体が動く。風向きが僅かに変わるので、3人娘の動きも少しずつ異なる。生まれた作品の面白さである。(彫刻の街こうべより)</p> <p>1980年第7回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞</p> <p>昭和57年5月 日本電信電話公社 神戸都市管理部 設置</p>
全 秀	山雲	石	160×70×70cm	1997年	東灘区・石屋川公園周辺		

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
そ	空 充秋(そら みつあき)	いざない	白御影石	140×500×185cm	1985年	須磨区・総合運動公園		1984年 第9回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 神戸市緑化芸術賞
た	高嶋 文彦(たかしま ふみひこ)	街角の詩	大理石	200×300×110cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		
	高須賀 昌志(たかすか まさし)	THE Flowers of KOBE (2作品)	人工大理石	不明	2013年	神戸市中央区新港第1突堤		神戸ビエンナーレ2013 招待作品
	高田 大(たかだ だい)	蟹気楼	黒御影石	240×140×60cm	1985年	須磨区・総合運動公園		大蛤が気を吐いたと、古人が思った「蟹気楼」。 物体が浮かんで見る、地面に反射する。彫刻の 頭は背面に折れ曲がるが、その有様はまさに 蟹気楼。意表を突く作品である。 (彫刻の街こうべより) 1983年 第2回神戸具象彫刻大賞展大賞受賞 大賞(神戸市長賞)
	高野 佳昌(たかの よしまさ)	涙魂(喜びと悲しみと)	ブロンズ	80×60×60cm	1981年	兵庫駅・兵庫駅周辺		1981年 神戸新進彫刻家の道大賞展 神戸市教育委員会賞受賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
高橋 清(たかはし きよし)	水と光のためのプロジェクト	黒御影石・ブロンズ	130×130×130cm	1981年	垂水区・舞子駅周辺		噴水の一瞬を凝固した形である。噴水に反射する光と影があやなす空間の模様である。台座の上面の石の輝きが、その模様を強調している。 (彫刻の街こうべより) 1972年 第3回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 兵庫県立美術館賞受賞
	還相	黒御影石	105×105×115cm	1970年	垂水区・垂水駅周辺		1970年 第2回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 招待出品
	願生	石	380×125×125cm	1970年	須磨区・神戸市立須磨離宮公園		1970年 第2回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 招待出品 神戸市土木局長賞
高橋鉄工(京都)	菅原道真(5歳の菅公)	ブロンズ	不明	不明	須磨区・須磨寺		
高橋 秀幸(たかはし ひでゆき)	ドンナ	ブロンズ・金塗装	173×108×106cm 250 kg	1983年	中央区・兵庫県庁周辺		現代の奇人ダリが作った彫刻か？と、とまどいを感じさせるほど、意表を突いた作品である。若い作家の新鮮な感覚が溢れた力作である。 (彫刻の街こうべより) 1982年 第8回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 寄贈 諏訪山倶楽部 昭和58年2月17日

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
滝川 啄史(たきがわ たくじ)	一輪の風—II	耐候性鋼板	390×200×82cm 1200 kg	1994年	北区・つくはら湖		<p>暗黒の闇の中から鉄人がどこから来てどこへ行くのか、ガチャコン・ガチャコン……と、時の音を響かせながら急ぎ慌てるほどに遠くなる一点の光の扉を求めて。 ゆっくり行こうじゃないか風の中を。 風に漂う蝶の様に。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展入選</p>
竹内 三雄(たけうち みつお)	Transfiguration"ENGAGE"	ステンレススティール	415×245×210cm 1100 kg	不明	垂水区・名谷町		<p>離宮公園というロケーションに置かれた作品が人々と出会う。 ふりそぐ陽を浴びて、人と作品も大きく深呼吸し、語り合う。そして各々が新たな"カ"に満たされていくことができれば……。 そう考えながら、「ENGAGE」を制作しました。 (図録 第14回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1994年 第14回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 優秀賞受賞</p>
武田 真佳(たけだ まさよし)	case	FRP・セメントなど	280×350×180cm	2023年	灘区・JR灘駅南広場		<p>caseのひとつの意味はなにかを入れるための入れ物です。ギターケースやミイラの棺のような入れ物はその中身に近い形状をしています。それを入れるためだけのかたちです。ここでおもしろいのは、たとえギターやミイラが無くなってもその入れ物は物体として存在するということです。その中身を待つかのように、あるいは蟬の抜け殻のように、外側の表面だけが在る場合があります。この作品は頭に浮かぶイメージの外皮を作ったものです。 (作品銘板より)</p>
武田 則明(たけだ のりあき)	賀川豊彦生誕記念碑	不明	不明	不明	中央区・HAT神戸周辺		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
多田 美波(ただ みなみ)	スペースアイ	アクリル	200×200×15cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		1972年 第3回須磨離宮公園現代彫刻展 朝日新聞社賞受賞
	麗	ステンレス	160×280×280cm	1987年	垂水区・平磯海づり公園周辺		合掌する形、磨かれた爪先のような鏡が二つ。巨大な種子の発芽にも見える。「折り」「美しさ」「生命」。様々な想いを見る人の心に生む。 (彫刻の街こうべより)
	透明	アクリル・ステンレス	500×300×280cm	1979年	北区・防災総合センター		1976年 第5回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 神戸市長賞(大賞)受賞
立木 泉(たちき いずみ)	printemps I	不明	不明	不明	灘区・HAT神戸		
	printemps II	不明	不明	不明	灘区・HAT神戸		

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
		printemps III	不明	不明	不明	灘区・HAT神戸		
		Fleur-Violette	FRP、ステンレス	不明	1998年	灘区・HAT神戸		
		Fleur-rouge	不明	不明	不明	灘区・HAT神戸		
		Promenade・HARU	不明	不明	不明	灘区・HAT神戸		
		Fleur-pourpre	不明	不明	不明	灘区・HAT神戸		
		Fleur-planche	不明	不明	不明	灘区・HAT神戸		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	Fleur-orange	不明	不明	不明	灘区・HAT神戸		
田中 薫(たなか いさお)	1・1・√2シグナル	ステンレス	不明	不明	中央区・ハーバーランド		屋内彫刻
田中 江里(たなか えり)	明日のうた 未来の響き	御影石・サヌカイト 赤御影石・黒御影石・サヌカイト	40×280×240cm 180×700×356cm 5000 kg	1993年 34274	東灘区・六甲アイランド 西区・南別府会館周辺	 	地球を支える石。その石に内在するあらゆる音を使って、宇宙の五大元素、地・水・火・風・空の響きを奏でる。 この未来を呼び起こすべく響きが、大自然に溶け込み、宇宙に共存するすべてのものの心のうたとなって在り続けることを願いながら、音の出る彫刻の創造に励んでいる。 1992年 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 (図録 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 贈 こうべまちづくり池上基金 1993年11月
田中 信太郎(たなか しんたろう)	幻日	ステンレス・石	不明	1998年	中央区・HAT神戸		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
田中 毅(たなか つよし)	中国の詩人たち	黒・白御影石	76×220×130cm	1986年	北区・森林植物園		樹隠の中で沈思考する3体の石彫座像。交脚仏のような姿で衣の中で腕を組む。作家のイメージの状況を物語る形である。 (彫刻の街こうべより) 1985年 第3回神戸具象彫刻大賞展大賞 神戸市長賞受賞作品
	天空の門にて(詩人'91)	御影石・蛇紋岩	290×205×140cm	1992年	中央区・大倉山公園周辺		世間を憂いでいた詩人は、ある日、理想郷なる所を捜しに旅に出た。そこは花が咲き乱れ、鳥がさえずり、豊かな自然の中で人々は楽しく暮らしているという。そういうところを一度見てみたいものだ。野山を越え、川を渡り、砂漠をさまよい、四苦八苦の末それらしき所の門にたどり着いた。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 神戸具象彫刻大賞展入選 神戸国際港都建設事業生田地区 復興土地区画整理事業 完成記念 事業着手 昭和21年9月 事業完成 平成2年9月
	道標、おにぎりいつつ	御影石	315×130×60cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		右は山の手、左は海の手。おにぎりが道を指し示す。ユーモラスな形と表情で語りかける。ナウな道標。日溜でひたみに陽を受け、石彫の肌は温かい。 (彫刻の街こうべより)
田中 昇(たなか のぼる)	木洩日 I	石(花崗岩)	290×250×30cm 1000 kg	1992年	東灘区・六甲アイランド		雲とか、雨とか、風、気になる現象です。それらに育まれた花や木も。また気になるかたちです。木々のフォルムを作りながら光のことを考えて造形してみました (図録 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1992年 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 兵庫県立美術館賞受賞
田中 雅樹(たなか まさき)	あかい木	不明	不明	2008年	中央区・ミュージアムタワー		神戸芸術工科大学

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
谷井 信一(たにい しんいち)	生命(イノチ)	大理石	95×120×80cm	1973年	中央区・大倉山公園		前方後円の古墳と、巨大な石器の組み合わせ。古代人の造形を、現代人の感覚が彩る。遠い昔を想い起す歴史のシンボル。(彫刻の街こうべより)
	古墳時代からのたより (藤本敬八郎と共作)	黒御影石	165×260×50cm	1975年	垂水区・五色塚古墳		
田畑 一作(たばた いっさく)	創立25周年記念	ブロンズ	不明	不明	中央区・パルモア病院		屋内彫刻
	生誕	ブロンズ	不明	1976年	中央区・パルモア病院		
玉野 勢三(たまの せいぞう)	虹に翔ぶ ドリーマー、ホッパー	不明	不明	不明	中央区・元町駅オルタンシアビル		

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	丹下 寿一(たんげ じゅいち)	量	木	167×85×110cm	1971年	中央区・兵庫県庁周辺		
ち	陳 志慈(チェン チーツー)	孫文像	ブロンズ	65×70×33cm	1965年	中央区・大倉山公園		
つ	塚脇 潤(つかわき じゅん)	結びのかたち	御影石	100×690×80cm 5基	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	土田 隆生(つちだ たかお)	眩鷲-VI	ブロンズ・石	300×205×130cm 3600 kg	1992年	東灘区・六甲アイランド		緊張感が形になっている。ひっぱる力と、つっぱる力がせめたてている造形。金属の張り、石の張りが引き合う空間。眼がぐらむ感じがする。 (彫刻の街こうべより) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展 優秀賞受賞作 神戸六甲ライオンズクラブ 結成30周年記念







作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	眩鷲-IV	青銅・御影石	215×264×109cm 2000 kg	1989年	北区・しあわせの村		「何ダ、コレワ!？」と思われつつ、親近感を持たれるようなユーモアがあり、動きと緊張感のある空間を創生することを考えている。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展 神戸市長賞(大賞)
土谷 武(つちたに たけし)	歩く鉄	鉄・御影石	200×100×100cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		鉄板を重ね合わせ、先端をくしの歯にして、鉄が歩いている姿が現されている。あり得ないことが有るように見える芸術の面白さが味わえる。 (彫刻の街こうべより) 1972年 第3回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 神戸市長賞(大賞)
	作品1968	御影石 稲田石(花崗岩)	90×210×145cm	1968年	兵庫区兵庫駅周辺		1968年 第1回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 (神戸市公園協会賞)
	作品1970	御影石	100×200×600cm	1970年	須磨区・須磨離宮公園		1970年 第2回神戸須磨離宮公園現代日本彫刻展招待出品 神戸市公園協会賞 作品1970 将棋倒しの安定
椿 昇(つばきのぼる)	PEASE CRACKER	不明	不明	不明	中央区・兵庫県立美術館		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
壺井 勤也(つぼい かんや)	シーホース	黒御影石	65×50×130cm 700 kg	1985年	中央区・みどりと彫刻のみち		1985年 第3回神戸具象彫刻大賞展 優秀賞
坪田 昌之(つばた まさゆき)	The mind of self	不明	不明	不明	垂水区・学が丘東公園		
常松 大純(つねまつ だいじゅん)	LOVE IN CLOUD	ステンレス・白御影石	500×150×280cm	1989年	垂水区・平磯海づり公園周辺		曲線はうすぐまる体、直線は長い顎。先端のふくらみを頭に見立てると、寄りそう2羽の鳥が想像される。ふくらみの鏡面には雲の影が行き通う。 (彫刻の街こうべより)
	SKYく上昇する気	ステンレス	不明	不明	中央区・神戸空港駅		屋内彫刻 1988年 第11回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 神戸市制100周年記念
津野 充聡(つの みつとし)	WIND	ブロンズ	150×100×50cm	1986年	中央区・花と彫刻の道		1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展入選

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	WIND	ブロンズ	272 × 140 × 50cm 1300 kg	1990年	長田区・長田区役所		窓を開いて、太陽がいっぱい。薫風が快い。自然児に帰ろうとする願望を、健康な女体に託して、表現している。 (彫刻の街こうべより)
	羽化—Virgin Road	ブロンズ・白御影石	220 × 80 × 200cm 2000 kg	1983年	北区・岡場駅周辺		贈 藤原特定土地区画整理審議会 有馬ライオンズクラブ 神戸グリーンライオンズクラブ 1983年 第2回神戸具象彫刻大賞展入選
	浄海入道平清盛	不明	不明	2011年	兵庫区・平野交差点		福原遷都まつり実行委員会 建立 2011.11.6 清盛像制作 津野充聡 設計 (株)黒田達雄建築研究所 施工 お墓のやよい 管理責任 手づくりのまちおこしやんひらの塾
	風が運ぶもの	不明	不明	1991年	垂水区・垂水区役所		屋内彫刻
	鳥と少年	ブロンズ・石	250 × 200 × 120cm 2000kg	2008年	西区・シスメックス テクノパーク		1987年 第4回神戸具象彫刻大賞展入選 (現在、現地ではご覧いただけません)

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
て	鐵岩 隆(てついわ たかし)	成長するもの-Family-	黒御影石	1000×600×245cm	1998年	東灘区・本山南町		
	TETSUZAN(大西徹山)	母子像	ブロンズ	不明	1959年	中央区・家庭裁判所		
	手塚 登久夫(てづか とくお)	月に吠える '93	黒御影石	320×158×75cm 4000 kg	1993年	西区・西神南駅周辺		<p>(1991年、夏、関ヶ原石彫シンポジウムから) 少年の日々、野鳥たちは ぼくの友達だった 満開の桜並木の中を枝から枝へと花をついば んでいたヒヨドリやメジロたち。月に照らされた 柏の大木の枝に止って、月に吠えていた鳥たち すすきの 海原を 風をきって飛んでいったホオ ジロや カワラヒワたちよ。今、ぼくの愛すべき 友達は何処にいったのだろうか。</p> <p>そして青い山脈(やまなみ)を背に ぼくの鳥たち は月に吠えていた。まるで故郷の森に帰った様 に。 そして、ひと夏この町の心あたたかい人達がほ く楽しい思い出と夢を与えてくれた。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展優秀賞受賞</p>
	寺田 栄(てらだ さかえ)	風景	黒御影石	100×270×280cm	1981年	中央区・ポートアイランド		1980年 第7回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
	寺田 武弘(てらだ たけひろ)	開かれた億万年	花崗岩	530×160×750cm 20000 kg	1995年	東灘区・六甲アイランド		<p>これは、ひとつの舞台装置です。 …………… 長い長い年月、地中に埋もれていた形ある ものが、とき至って、地上に現われ、太陽の光を浴 びている…………… といった光景。 演じられているのは、途方もない石の時間と空間 のドラマ。神話の世界である。 (図録 第14回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)</p> <p>1994年 第14回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 土方定一記念賞受賞</p>

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
		風の譜・海の声	花崗岩	310×600×125cm 21000 kg	1992年	中央区・神戸駅南側		<p>一石のこと— 石は、人間の誕生より前からあり、作り育てることが出来ないもの。膨大な宇宙時間を秘めたかたまり、手で、直接触れることの出来るもつとも深い自然。だから、体ごとぶつかって手を加えたくなる。石の持つ原初の生命感、エネルギーを引きだし、解き放つために彫り穿つ。形は、作品の置かれる環境を見つめることから始まる。 大地に根差したあり方を、石の意思？を思いながら、手にマメを作って石と遊んでいるのかかもしれない。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1990年 第12回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 神戸須磨離宮公園賞受賞</p>
と	富樫 実(とがし みのる)	空にかける階段'85IV	御影石	150×240×50cm	1985年	中央区・三宮元町周辺		<p>石彫の波うつ曲面。優しい形である。石彫への日ざしがつくる光と影。やはり優しい感じである。空へ向かう光と影の階段。人生の起伏を物語る。 (彫刻の街こうべより)</p>
	外磯 秀紹(とのおいそ ひでつぐ)	KAZENOFUKUTOKORO	鉄	300×400×30cm	不明	中央区・神戸空港		<p>神戸空港彫刻コンクール 大賞</p>
	富長敦也(とみなが あつや)	洋	ブロンズ・能勢黒御影石	不明	1997年	中央区・アーバンエース三宮ビル		<p>屋内彫刻</p>
	はじめりのひと	ブロンズ・能勢黒御影石	不明	1994年	中央区・アーバンエース三宮ビル			
	騎手	能勢黒御影石	不明	1994年	中央区・アーバンエース三宮ビルロビー			

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	杖のような男	ブロンズ・能勢黒御影石	不明	1991年	中央区・KDX神戸ビル		屋内彫刻
	紫雲	アフリカ産黒御影石	不明	1999年	西区・神戸学院大学有瀬キャンパス内		
友定 聖雄(ともさだ まさお)	REALIMAGE	不明	不明	不明	中央区・ミュージアムタワー		屋内彫刻
	GARAXY	不明	不明	不明	中央区・ミュージアムタワー		屋内彫刻
な 中岡 慎太郎(なかおか しんたろう)	MY FAMILY	黒御影石・白御影石	165 × 300 × 70cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		黒御影石の石像。表面を筋彫るとやさしさが生まれる。平安な家族が、記念写真におさまる趣き。まんなかで両親にはさまれた末っ子が、なんともかわゆい。 (彫刻の街こうべより)
	ロマンチスト	黒御影石	160 × 140 × 80cm 3300 kg	1993年	垂水区・平磯海づり公園周辺		1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展 優秀賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	セレナード	黒御影石	200×140×130cm 6000 kg	仮置き場から 有馬口一神の谷	灘区・王子動物園周辺		<p>山陰の陰鬱な冬空の雲間に一瞬見えた青空の美しさ、港には驚くほどたくさんさんのトンビや海鳥たちが飛びかう。自然は美しいが、その分厳しくもある。それは、人間らしく自然に生きることの難しさに似ている。私にとっては自由な創造の楽しさを味わう反面、それを貫くことの難しさにも似ているようだ。</p> <p>私は時折、遠い昔の太古のロマンに思いを馳せる。地球上のあらゆる生物・物質が、地球上に現われては大地に還り、時間と空間の大きな渦のようなものに刻まれて、幾億年の時を渡っていく自然の理。</p> <p>そんな不可視な存在を創造したい。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展 優秀賞</p>
仲亀 幸弘(なかがめ ゆきひろ)	形の分子(AM5:46の刻印)	ステンレススチール・銅	225×285×230cm 3000 kg	不明	中央区・三宮元町周辺		<p>歴史に痕跡を残した日、1995・1・17AM5:46、又、その日を礎に新たなる日へ。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)</p> <p>1998年 第15回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 朝日新聞社賞・神戸市民賞 受賞作品 株神戸商工貿易センタービル 開業30周年記念 1999.11.</p>
中川 としゆき(なかがわ としゆき)	和	不明	不明	不明	西区・池上会館		
中川 幸雄(なかがわ ゆきお)	コーヒー豆の彫刻	御影石	40×135×75他16点	1987年	中央区・ポートアイランド		<p>コーヒー博物館わきの歩道に置かれた石のベンチ。一つ、一つがコーヒー豆をタテに、ヨコに切った形である。博物館を印象づける味わいのある造形。 (彫刻の街こうべより)</p>
永田 勢二(ながた せいじ) プロフィール	出会いー海ー	不明	不明	2008年	西区・シスメックス テクノパーク		(現在、現地ではご覧いただけません)

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
流 政之(ながれ まさゆき)	神戸海援隊	白御影石	395 × 1000 × 450cm	1991年	中央区・メリケン波止場		
	MEDETAI	黒御影石	220 × 55 × 120cm	1990年	中央区・花と彫刻の道		
中ハシ 克シゲ(なかはし かつしげ)	Tree Dog Houses	ブロンズ	80 × 400 × 155cm	1981年	中央区・北野異人館		1981年 第1回神戸新進彫刻家の道大賞展 神戸市長賞(大賞)
	Dog Nights	ブロンズ・木	240 × 310 × 480cm	1987年	中央区・兵庫県公館		広い庭園の西日にのびる影。庭で遊ぶ犬1匹。都会のメランコリーな光景である。ブロンズの犬、犬小舎、電球が瓦を敷いた台座に置かれ、現代的空間を作る。 (彫刻の街こうべより)
永廣 隆次(ながひろ たかつぐ)	雲'91	スチール(塗装)	500 × 450 × 150cm 2000 kg	1993年	北区・西鈴蘭台		私の作品の材料であるエルボー(配管材)は流体を通すものであり、その内壁は流体のみが知る面である。 今回の作品では、スパイラル状に切断する事で、その内壁を視線に晒し、須磨の風を導き入れ、のびやかに景観と調和することを願っている。 (図録 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)
中巳出 理(なかみでり)	翔	ステンレス	500 × 210 × 210cm	1986年	北区・谷上駅(小倉台)		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
中村 晋也(なかむら しんや)	ミゼーレ I	ブロンズ	182 ×	2001年	中央区・地下鉄三宮駅		屋内彫刻
	共月 復興の女神像	不明	不明	不明	中央区・元町オルタンシアビル		屋内彫刻
中村 文治(なかむら ふみはる)	White horizon sunrise	不明	不明	2008年	西区・シスメックス テクノパーク		(現在、現地ではご覧いただけません)
中村 義孝(なかむら よしたか)	空	ブロンズ	180 × 170 × 40cm	1983年	北区・岡場駅周辺		贈 北区医師会
名和 晃平(なわ こうへい)	Ether(family) (兵庫県)	ブロンズ	400 × 241 × 240cm	2021年	中央区・なぎさ公園		Ether(family)は、滴(しずく)が地面に落ちて広がる様子を段階的に3Dモデル化し、上下反転させて積み重ねた彫刻作品です。 水やエネルギーの循環と生命の永続性を象徴しています。 重力に抗い空に伸びる4つの彫刻は、復興した街を見守る家族のように、互いに寄り添って立っています。 (「ミュージアムロード魅力発信事業の展開」より)

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
難波 皆子(なんば みなこ)	み	御影石	25×25×20cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	めでの	御影石	25×25×20cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
南部 祥雲(なんぶ しょううん)	ふれあい	不明	不明	不明	西区・南別府会館		
に 西 雅秋(にし まさあき)	Innocence	鉄	190×127×127(5体) 8000 kg	1993年	西区・西神中央駅周辺		<p>私の身体を、なるべく細かく踏み潰し、非常に微細な、物質と精神とで編まれた篩(ふるい)にかけてみた。そのほとんどは、すごい勢いで、それを通り、深い土の穴に戻される。</p> <p>今、私の生命は、数百万年続く人間の生命の伝承と発展を望むその過程の瞬間にある。そして今、ポケットの小銭と車のキーが残る篩を見つめている。</p> <p>(図録 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)</p> <p>1992年 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選</p>
西田 和美(にしだ かずみ)	ビックマン	不明	不明	2002年	兵庫区・兵庫区役所周辺		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
西野 康造(にし の こうぞう)	SILENT SKY	コールテン鋼	不明	1999年	灘区・阪神岩屋駅周辺		<p>今、生きている私にとって、生とはいったいどういうことなのか、自分の存在とは何なのか、ものを具現化することによって、問い続けたいと思っている。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展特別優秀賞受賞</p> <p>1988年 第11回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選</p>
	風になるとき	チタン合金・鉄・ステンレス	580×600×600cm 300 kg	1993年	西区・西神中央駅周辺		
	風の中で	ステンレス・スチール	H665×W340	1992年	西区・西神中央駅周辺		
西巻 一彦(にし まき かずひこ)	宿借り(迷路の街)	黒御影石・白御影石	360×340×695cm 10000 kg	1994年	東灘区・本庄中央公園		<p>海辺をせわしなく動き回るヤドカリ、潮が引くと動き、波に洗われると慌てて閉じ込もってしまう。どこかその様は現代社会に生きる我々の様である。今回の作品は溢れる情報や社会の波の中で迷路にまよい込んだ状態の我々の姿をヤドカリを使って表現してみた。この迷路には、ゴールはあるのだろうか？ (神戸具象彫刻大賞展より) 1993年 第7回神戸具象彫刻大賞入選</p> <p>海辺をせわしなく動き回るヤドカリ、どこかこっけいで、その様はなぜか現代人の様にも見える。 時間に追われ、社会の波に揺られ、そんなヤドカリと現代社会の中で生活する宿借り(人)を重ねたイメージで表現してみた。 この作品を観てどんな会話が生まれるか楽しみです。 お父さん今日もお仕事ごろうさま。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展特別優秀賞 神戸市民賞</p>
	宿借り(通勤圏)	黒御影石	250×250×150cm 5000 kg	1992年	東灘区・六甲アイランド		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	宿借り(子は鎧)	黒・白御影石	270×350×150cm 12100 kg	1996年	中央区・ポートアイランド		石を彫る手を休め タバコなどふかし 大の字になり ながめる空 自然の雄大さ無限の広がりを感じ。 そんな自然のかけらとたわむれる私の姿は空にはどのように写っているのだろうか？ (神戸具象彫刻大賞展より) 1996年 第8回神戸具象彫刻大賞展入賞
	宿借り(アフター5)	黒御影石	300×160×85cm 220×160×90cm 12000 kg	1992年	垂水区・狩口台周辺		日々、石との向かい合い、女房子供よりも長い時間石と合っている。ある時は、柔らかく感じ、又ある時はとても硬くてどうにもならない。そんな日々のくり返し。 野外での仕事は天気にも敏感になって来る。このごろ天気図に詳しくなって来た。台風様、まだ来ないで下さい。 (図録 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1992年 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
	宿借り(通勤圏)	ブロンズ	不明	不明	垂水区・垂水区役所		屋内彫刻
西村 文男(にしむら ふみお)	読書	黒御影石	120×150×80cm	1991年	西区・西神中央駅周辺		
西村 正徳(にしむら まさのり)	Enviroment Balance＝緑体環	不明	不明	2008年	西区・シスメックス テクノパーク		(現在、現地ではご覧いただけません)

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
ね	ネイサンジャクソン	海の灰色熊	木材	450×300×100cm	1975年	北区・神戸市立森林植物園		
の	野島 二郎(のじま じろう)	風・七彩	ステンレス・強化ガラス	2700×8500×1500cm	1995年	中央区・布引ハーブ園		ライオンズクラブ国際教会335複合地区 神戸東灘ライオンズクラブ ガラス板の1枚には「阪神・淡路大震災の 教訓を忘れずに未来へ語り継ぐために」との 言葉が刻まれている。
	野村 泰弘(のむら やすひろ)	大地の刻印	御影石	90×240×60cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
は	長谷川 総一郎(はせがわ そういちろう)	午後のクラウディパーク	ブロンズ・ステンレス	123×180×91cm	1988年	須磨区・神戸総合運動公園		1987年 神戸具象彫刻大賞展入賞 神戸市都市公園賞
	長谷川 雅司(はせがわ まさし)	W・Jモラエス翁像	ブロンズ	70×60×35cm	1964年	中央区・花と彫刻の道		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
羽多 悦子(はた えつこ)	紙ふうせん	ブロンズ	120×120×60cm	1992年	兵庫区・兵庫区役所周辺		寄贈 1991 神戸シティライオンズクラブ
畑 スマ子	雅	ブロンズ	不明	不明	須磨区・須磨区民センター		屋内彫刻
	慈	ブロンズ	不明	不明	須磨区・須磨区民センター		屋内彫刻
畑 直樹(はた なおき)	つながり	御影石	不明	不明	東灘区・六甲アイランド		
	つどい	御影石	不明	不明	東灘区・六甲アイランド		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
畑 弘行(はた ひろゆき)	from nature	御影石	700×2350×700cm	2003年	灘区・JR六甲道駅周辺		郷土の本御影石を再利用し六甲の水を表現 しました(石重量 約4t) 平成15年9月 造形作家 畑 弘行 (銘板より)
畑 満(はた みつる)	森のささやき	ブロンズ・御影石	113×20×20cm	1995年	中央区・ポートアイランド		結成30周年記念 1984年3月 神戸ポートライオンズクラブ
早川 収(はやかわ おさむ)	とおせんぼ	ブロンズ・黒御影石	145×80×36cm	1993年	東灘区・六甲アイランド		
林 宏(はやし ひろし)	春	黒御影石	170×200×110cm	1996年	東灘区・六甲アイランド		どんな寒い冬がつづいても春が必ず来る事を “いのち”は知っています。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1996年 第8回神戸具象彫刻大賞展 読売賞・市民賞
速水 史朗(はやみ しろう)	太陽の門	マンナリー石	300×128×90cm	1978年	東灘区・六甲アイランド		1978年 第6回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 神戸市教育委員会賞 受賞 栃木県立美術館賞受賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	出合いの門	黒御影石	360×230×100cm	1991年	中央区・布引ハーブ園		
	変身	大理石	250×250×250cm	1978年	兵庫区・奥平野浄水場		1974年 第4回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 神戸須磨離宮公園賞受賞 (現在、現地ではご覧いただけません)
	蒼 “So”	黒御影石	400×200×120cm 8000 kg	1987年	北区・森林植物園		柱石の鏡面に反映する周辺の影は普通。しかし笠石の底面は磨いた部分と削った部分があって、鏡面には空に浮かぶ地面の影、削った肌は柱石に反映する石の影になる。 (彫刻の街こうべより) 1986年 第10回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
	門	御影石	360×200×75cm 8000 kg	1983年	西区・西神中央駅周辺		1982年 第8回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
エバート・デン・ハルトック	マーブリング・キッズ像	ブロンズ	60×120×50cm	1987年	中央区・メリケン波止場		この銅像は、神戸港とロッテルダム港の姉妹港提携20周年を記念して、ロッテルダム港より贈られました。2人の子供が遊びに興じているビー玉は、オランダから最初に神戸に伝えられたものです。この銅像はロッテルダム在住のEvert Den Hartog氏によって製作されました。 昭和62年5月 (銘板より)

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
セザール・バルダッチーニ	エッフェル塔・板状	鉄	278 × 181 × 78cm	不明	中央区・兵庫県立美術館		
マルタ・パン	神戸三つの部分からなる彫刻	ステンレス	320 × 320 × 320cm 160 × 160 × 189cm 160 × 160 × 130cm	1984年	中央区・ポートアイランド		作家はフランス国籍のハンガリーの女性。仏彫刻界を代表する一人。都市景観の演出に定評がある。3点の球体がビルの前後にあって、純白に光と影がたわむれる。1984年に作者が来日して完成。 (彫刻の街こうべより)
番浦 有爾(ばんうら ゆうじ)	幼	ブロンズ	98 × 75 × 40cm	1993年	東灘区・六甲アイランド		
	風	ブロンズ	138 × 98 × 67cm 200 kg	1991年	兵庫区・ノエビアスタジアム周辺		鳥は重量があつて同時に空を飛ぶ軽さがある。地上に在ったり、中空に在るような、このようなところに魅力を感じている。 仕事をしていると、さまざまな鳥の貌や形が思い浮かぶ。水辺に佇む鳥、風に耐えて立つ鳥、飛び立とうとする瞬間の肢体。ときには人体のような鳥であったり、獣のようなものであつたりすることもある。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1990年 第12回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 宇都市野外彫刻美術館賞 神奈川県立近代美術館賞 三重県立美術館賞
ひ 東山 嘉事(ひがしやま かじ)	ウシロノショウメンダーレ	石	90 × 90 × 90cm(8体)	1990年	東灘区・六甲アイランド		それぞれに憎めないこどもの顔が並ぶ。大人には懐かしい。彫刻をまねて、子らは遊ぶ。田園に住み、こどもを愛する作家の温かい心が、都心へ贈られてきた。 (彫刻の街こうべより)


作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	テントウ虫と・・・	自然石	180×100×110 90×60×80 50×50×50	1993年	東灘区・六甲アイランド		
	鳥之戯石	御影石	不明	不明	東灘区・六甲アイランド		
日高 頼子(ひだか よりこ)	夢	ブロンズ	155×70×113cm	1993年	垂水区・平磯海づり公園周辺		<p>自然や人類は絶えず最も深い生命力を与えてくれる。人それぞれの心に描く夢は美しく、深い、それは自身の魂の象徴的表現であり、それに向かって努力する姿こそ、自然の意思であろうか。目に見えない大きな力(愛)に支えられ、今日ある自身を感謝し、彫刻の世界で願わくは自身にのみ許された道を根気よく追求し、最も新鮮な生命の泉を汲み取りたいものと念じます。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展招待出品</p>
平井 一雄(ひらい かずお)	めぐみ	黒御影石	120×90×80cm 900 kg	1983年	中央区・ポートアイランド		<p>神戸ポートライオンズクラブ20周年 神戸中央ライオンズクラブチャーターナイト 記念事業 1984年3月17日 1983年 第2回神戸具象彫刻大賞展 優秀賞受賞</p>
	みのり(春夏秋冬)	白御影石・コンクリート	220×150×150cm	不明	北区・つくはら湖		<p>1987年 第4回神戸具象彫刻大賞展入選</p>





作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
平櫛 田中(ひらくし でんちゆう)	徳川光圀公銅像	ブロンズ	不明	20271	中央区・湊川神社		
廣島 照道(ひろしま しょうどう)	少年の日	ブロンズ	165×50×50cm 500 kg	1986年	中央区・みどりと彫刻のみち		1983年 第2回神戸具象彫刻大賞展入選
	宇宙の譜	ブロンズ	300×100×100cm 1000 kg	1990年	中央区・生田川右岸		持ち上げた壊れた椅子の先端に新芽。破壊と再生の暗示。少年のしなやかな身体と、椅子の枠の直線がつくる構成のたくみさ、生命の輪廻を暗示する。 (彫刻の街こうべより) 1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展優秀賞 贈 旭通一丁目南地区 市街地再開発組合 1990年4月
	霧笛	ブロンズ	170×70×50cm	1981年	中央区・みどりと彫刻のみち		1981年 第1回神戸新進彫刻家の道大賞展優秀賞
	あのね	ブロンズ・御影石	200×180×70(2体) 7000 kg	1992年	中央区・みどりと彫刻のみち		環境が悪くなっているせいか、田舎でも夜空に星の輝きは観えにくくなってきました。山も海も人口の空間ばかりできて、現代人はこういう環境になれつつありますが、やはり自然にふれると豊かさが全身に満ちてきます。こんな時代の流れの中で、ふとで合った街角の彫刻ととの対話は楽しさと安らぎを覚えるものです。この彫刻の子供らしい一こまを捉えて制作したのですが、糸電話に興じた遠い日を思い浮かべていただけでしょうか。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展・神戸市民賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	のどか	ブロンズ	80×55×80cm	1994年	中央区・兵庫県庁周辺		寄贈 連合兵庫構成組織 兵庫勤労福祉センター竣工記念 平成6年4月
	みどり	ポリエステル	65×135×40cm	1974年	中央区・大倉山公園		環境美化と文化の推進は、郷土に住む我々の使命でもあり、また夢でもあり。「郷土の美化」「近代の都市づくり」に些かなりとも協力できればと考えております。 昭和49年10月4日 兵庫県彫刻家連盟 (銘板より)
	非核神戸方式の碑(海)			2008年	中央区・メリケン波止場周辺		
	はばたく	ブロンズ	230×70×70cm	1992年	須磨区・総合運動公園		神戸須磨北ロータリークラブ 台湾高雄中区扶輪社
	翔 かける	ブロンズ	135×45×50cm	1983年	北区・鈴蘭台駅周辺		1983年11月 北区開設10周年 記念行事委員会

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	爽(さわやか)	ブロンズ	120×35×35cm	1995年	北区・淡河町		淡河地域福祉センター 淡河児童館 落成記念
	あのね	ブロンズ・御影石	200×180×70(2体) 7000 kg	不明	北区・北神区民センター		環境が悪くなっているせいか、田舎でも夜 空に星の輝きは観えにくくなってきました。 山も海も人口の空間ばかりできて、現代人は こういう環境になれつつありますが、やはり 自然にふれると豊かさが全身に満ちてきます。 こんな時代の流れの中で、ふとで合った街 角の彫刻ととの対話は楽しさと安らぎを覚 えるものです。この彫刻の子供らしいこまを 捉えて制作したのですが、糸電話に興じた 遠い日を思い浮かべていただけでしょうか。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展 神戸市民賞
	竹とんぼ	ブロンズ	不明	不明	北区・しあわせの村		
	オカリナを吹く少年	ブロンズ	不明	不明	中央区・神戸南駐車場		屋内彫刻
広里 成隆(ひろさと しげたか)	紫陽花	ステンレス	200×240×150cm	1992年	中央区・HAT神戸周辺		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
平嶋 祐治(ひらしま ゆうじ)	妖精の願い	ブロンズ	70	1994年	須磨区・衣掛公園		
	希望	ブロンズ	1300×500×500cm	1998年	須磨区・若宮小学校		
広瀬 秀勝(ひろせ ひでかつ)	EDA	御影石	40×140×50cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	HANE	不明	50×180×60cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	MIMI	御影石	70×30×45cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		





作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	MIMI	御影石	50×50×50cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
広部 兵三(ひろべ へいぞう)	神戸肉の但馬牛	セメント	150×200×80cm	1958年	須磨区・須磨海浜公園		建立者 毎日新聞社
フ アウレリオ・フェフェーチェ	愛	ブロンズ	145×110×65cm	不明	中央区・布引ハーブ園		屋内彫刻(温室) イタリア テルニ市から神戸市へ寄贈 1993.2.14
福岡 道雄(ふくおか みちお)	APPLE	プラスチック	180×190×150cm	1971年	須磨区・須磨離宮公園		この作家は彫刻の詩人。彫刻で詩を作る。彫刻で詩をうたう。緑の中に置かれた巨大な林檎の歌。見る者誘われて歌を口ずさむ。のどかな光景である。 (彫刻の街こうべより) 1991年宇部市常盤公園 第4回現代日本彫刻展 神戸須磨離宮公園賞
福田 喜美子(ふくだ きみこ)	REFLECTION	ステンレス	240×240×238cm	不明	須磨区・地下鉄名谷駅		屋内彫刻 1976年 第5回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 寄贈 平成52年3月 神戸須磨ロータリークラブ

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
福田 青陽(ふくだ せいよう)	加納宗七像	ブロンズ	45×20×20cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		
福地 琢磨(ふくち たくま)	現象としての風景	銅	500×60×30cm	不明	中央区・兵庫県立美術館		
	川鉄葺合モニュメント	耐候性鋼板	300×300×350cm	1999年	中央区・HAT神戸周辺		
藤川 勇造(ふじかわ ゆうぞう)	裸婦	ブロンズ	168×45×40cm	不明	中央区・文化ホール		屋内彫刻
藤木 康成(ふじき やすしげ)	南風	ブロンズ	260×140×85cm 800 kg	1990年	中央区・HAT神戸周辺		1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展入選 平成2年4月 贈 雲井通一丁目地区 市街地再開発組合

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	陽だまりに遊ぶーⅣ	ブロンズ	不明	不明	垂水区・垂水区役所		屋内彫刻
藤巻 秀正(ふじまき ひでまさ)	風の音	ブロンズ	300×270×140cm	1997年	西区・西神南駅周辺		澄みきった自然、青い空、そこには森の妖精が生命の喜びを奏でる。 そこは平和な楽園、私も森の妖精になりたい。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1996年 第8回神戸具象彫刻大賞展入賞 神戸開発管理事業団賞受賞
藤本 敬八郎(ふじもと けいはちろう)	響	ブロンズ	120×120×60cm	1992年	中央区・神戸駅南側		神戸電話百年記念モニュメント
	軌跡	ブロンズ	230×500×125cm	1975年	長田区・JR鷹取駅前		1974年 第4回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 (場所: 新神戸駅前)
	古墳時代からのたより (谷井信一と共作)	黒御影石	165×260×50cm	1975年	垂水区・五色塚古墳		前方後円古墳と、巨大な石器の組み合わせ。古代人の造形を、現代人の感覚が彩る。 遠い昔を想い起す歴史のシンボル。 (彫刻の街こうべより)

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
藤本 修三(ふじもと しゅうぞう)	水平	不明	不明	2008年	中央区ミュージアムタワー		神戸芸術工科大学
	○&□	不明	不明	2008年	中央区ミュージアムタワー		神戸芸術工科大学
藤原 吉志子(ふじわら よしこ)	羊伝説	ブロンズ	不明	1998年	中央区・HAT神戸周辺		<p>……反省会へのお誘い……</p> <p>拝啓 あなたはいつも凛々しく、バルセロナの港に立っておいでです。その航海は人類にとって偉大な一歩でした。 数千年の歴史が繰り返し教えているのに人間って、懲りずに戦い、奪い、殺戮し合う、手に負えない生き物ですね。「反省」という言葉をこっそり隠したりしているのですから。 あなたの栄光も逆から見ると暗黒の時代の始まりでした。ね。一緒に逆立ちして世界を見てみましょうよ。 (あ、『コロンスの卵』もそんな意味なの？)</p> <p>敬具 1993年 夏 コロンス様 (神戸具象彫刻大賞展より)</p> <p>1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展 神戸市都市整備公社賞</p>
	航海ーバルセロナより (501年目の反省と共に)	ブロンズ	320×160×120cm	1996年	長田区・五位ノ池周辺		
	月を盗む	ブロンズ	290×160×120cm 500 kg	1992年	中央区・青少年科学館		<p>彫刻につまづいて転ばないように気をつけて下さい。もし転びそうになったら、急いで手近な彫刻で身を支えていいですよ。(以来、あなたの心にその彫刻の実存証明が焼きつくのです。)</p> <p>又、街で青銅の彫刻に話しかけられても驚かないことです。(よくあることなのです。)</p> <p>青銅(ブロンズ)は空洞ではなく、魂と心が詰まっていて会話ができます。その眼が時々キラリとひかたり、はっと視線を外らしたり……するのです。月夜には涙をいっぱい溜めていたりもします。</p> <p>気をつけてごらん下さい。 (神戸具象彫刻大賞展より)</p> <p>1991年 第6回 神戸具象彫刻大賞展 読売賞 神戸市民賞</p>

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
二口 金一(ふたぐち きんいち)	旅立ち	ブロンズ・白花崗岩	250×170×120cm 4000 kg	1993年	灘区・灘区民ホール		生物や人間が宇宙に飛んでいく時代に、未だに何千年前と同様に？粘土作り(形)をやっている自分が不思議に思うことがある。ときたま展覧会等で同じ若い人の作品に接すると、ふと、仲間があることに気がつき安堵感に救われる。だれもが自己を透して作品を作るのだが、素朴で手のぬくもりを感じるものを作りたいと願っている。北国に住んで・・・。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展入選 贈 河原自治会創立35周年記念 1993.3.14
	北の人	ブロンズ・黒御影石	250×120×120cm 1700 kg	1988年	中央区・メリケン波止場		1987年 第4回神戸具象彫刻大賞展 神戸開港120周年記念賞受賞
	北からの訪問者	ブロンズ・白御影石	250×170×120cm 3000 kg	1989年	北区・しあわせの村		北国に住む作家が、神戸の都市空間へ送る分身。マントの中と後に子供がふたり。強風の中に立つ群像は家族の絆を形造る。 (彫刻の街こうべより) 1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展 フェスビック神戸大会記念賞受賞
船越 保武(ふなこし やすたけ)	シオン	ブロンズ	120×32×32cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		シオン、信仰深き者の象徴。転じて清らかな乙女のシンボルとなる。端正な女性像は、乙女に託す人類の希望の表象である。 (彫刻の街こうべより)
	渚	ブロンズ	不明	1993年	東灘区・六甲アイランド		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	リンゴを持つ少年	ブロンズ	50×20×15cm	1996年	中央区・神戸駅南側		
	アンナ	ブロンズ	50×20×15cm	1996年	中央区・神戸駅南側		
	LOLA	ブロンズ	120×32×32cm	不明	中央区・神戸市役所		
カール・プラントル(オーストリア)	KAWASAKI への道 (瞑想のための彫刻)	ステンレス	25×612×105cm	1971年	中央区・花と彫刻の道		国際鉄鋼彫刻シンポジウム 1970年日本万国博覧会出展品 寄贈 川崎製鐵株式会社
B・PLACE	輪	御影石	30×30×30cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
アントワーン・ブールデル	高貴な重荷	ブロンズ	220×60×76cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		新都市の市民。新しい生活が始まる。多くの市民はこの地に移り住んで、生計を考え、家庭を営み、子らを育てる。その営みこそ「高貴な重荷」に他ならない。作家は1910年から2年かけて作品を作った。 (彫刻の街こうべより)
	果実の裸婦	ブロンズ	226×102×60cm	1989年	中央区・神戸市役所		21世紀を目前にして建てられた、神戸市の新庁舎。建物を引ききたる近代彫刻の巨匠の名作。彫刻の制作は1902年に始まり、1911年に完成した。この空間に20世紀初頭と終末が向かい合う。 (彫刻の街こうべより)
	アダム(ADAM)	ブロンズ	230×110×110cm	明治22年 1988年	中央区・兵庫県公館		昭和63年 谷田桂三氏 寄贈
平安美術製作所	平敦盛像	ブロンズ	不明	1967年	須磨区須磨寺		
	熊谷直実像	ブロンズ	不明	1967年	須磨区須磨寺		
堀尾 貞治(ほりお さだはる)	水形運動	ステンレス	700×220	不明	兵庫区・ノエビアスタジアム周辺		浜山地区まちづくり協議会・神戸市 平成14年3月





作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
穂波 梅太郎(ほなみ うめたろう)	ひらくとひろがる	木	不明	2021年	中央区・東遊園地		
本郷 新(ほんごう しん)	老人	ブロンズ	124 × 50 × 30cm	1982年	中央区・花と彫刻の道		
カミロ・ポローニャ	ありがとうの像	ブロンズ	130 × 38 × 35cm	2001年	中央区・布引ハーブ園		震災を受けたエルサルバドルの子どもたちにかわって感謝の気持ちをこめて神戸の方々へ愛でつなぐ友情のあかしとしてこのモニュメントを贈呈します。 人と人の温かい愛のぬくもりをいつまでも、いつまでも大切にしたいこの布引ハーブ園から神戸の街を見守ります。 2001年8月24日 (銘板より)
ま 眞板 雅文(まいた まさふみ)	'88樹々の舞	耐候性鋼板	600 × 500 × 300cm	1989年	北区・しあわせの村		耐候性鋼の人工樹木。永遠の樹影となって大地に立つ。その剛健な有様は、公害になやむ山の樹々たちを鼓舞するようである。 (彫刻の街こうべより) 1988年 第11回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
	風の道	耐候性鋼板	340 × 410 × 410cm	1985年	西区・学園都市周辺		1984年 第9回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
マリスティド・マイヨール	着衣のフローラ	ブロンズ	176×75×50cm	不明	中央区・神戸市役所		屋内彫刻
増田 正和(ますだ まさかず)	アパタイト	万成石	175×300×130cm	1988年	東灘区・六甲アイランド		健康は食にあり、ソーセージが、工場から出て大地にのみこまれていく。直線形体と曲線形体が、階段で交わり響き合うと、ふしぎにも、温かい情感が立ち昇る。 (彫刻の街こうべより)
	風景(4)森	不明	不明	1987年	灘区・王子動物園周辺		
	神戸大空襲戦没者慰霊碑	石	25×90×240cm	不明	兵庫区・葉仙寺		
	碑のトルソー	御影石	220×490×55cm 15000 kg	1984年	西区・農業公園		
	四つ折りの座	石	不明	不明	東灘区・六甲アイランド		1982年 第8回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 神戸市公園緑地協会賞




作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
松尾 光伸(まつお みつのぶ)	OVALOLOGY	ポリエステル・木・鉄	860×1440×444cm	1979年	灘区・王子動物園周辺		1978年 第6回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 朝日新聞社賞受賞
	風の舞	ステンレス・丹銅	600×120×80cm	1985年	須磨区・総合運動公園		1984年 第9回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 神戸市教育委員会賞受賞
松岡 睦美(まつおか むつみ)	Bo-Newbin	御影石	120×60×60cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	またあした	御影石	60×90×45cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	ときのだね	不明	40×30×30cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		






作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	おはよう	御影石	90×70×40cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
松下 朗(まつした)	トランペットを吹く少年	ステンレス・ブロンズ	300×120×50cm	1989年	中央区・ポートアイランド		
松田 重仁(まつだ しげひと)	地球の芽	ブロンズ	50×23×25cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		
松塚 裕子(まつづか ゆうこ)	遠きもの	不明	不明	不明	中央区・ミュージアムタワー		屋内彫刻
松永 勉(まつなが つとむ)	風舞	ステンレス・スチール	380×240×180cm 1000 kg	1994年	灘区・阪神岩屋駅		空間に軽やかに舞う。光、風、風景が舞う。二つの柱が一つになり、大きな空間を作り、緩やかな曲面や少しの変化が詩を奏でてくれる。それは風が奏でる風景の円舞曲である。風は形となって見えてくる。優しく周囲を誘う空間になる。リズムカルで軽快な形は、生命を持つ。風が命を与えた。さながら優美なワルツを舞う姿にも見える。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より)

1990年 第12回須磨離宮公園現代彫刻展準入選

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
松本 薫(まつもと かおる)	Cycle-90° R	ステンレス・ベアリング・ スピードコントロールモーター	500×90×60cm	1990年	東灘区・六甲アイランド		1992年 第13回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 三重県立美術館賞
	花かがみ	ステンレス	300×350×400cm	1988年	中央区・大倉山公園周辺		
	花づつかがみ	ステンレススチール	200×60×60cm	不明	北区・しあわせの村		神戸市婦人団体協議会 創立40周年記念 平成2年6月15日 (銘板より)
	TWIST-270° V	ステンレス・鉄・モーター	300×220×100cm	1990年	西区・学園都市周辺		2本の回転する軸。連結する8枚の正三角形。軸が 廻ると8枚の羽根が開き、そして閉じる。時間ととも にいくつもの幾何学模様を描かれていく。 (彫刻の街こうべより)
	Cycle-90° R	ステンレス・ベアリング・ スピードコントロールモーター	410×250×60cm	1990年	垂水区・垂水区役所		屋内彫刻





作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	Cycle-90° (嵐の予感)	不明	不明	2008年	西区・シスメックス テクノパーク		(現在、現地ではご覧いただけません)
松本 雄治(まつもと ゆうじ)	家族(女神と天使そして男)	ブロンズ・ポリ	240×100×120cm 不明	1985年	中央区・花と彫刻の道		天使、実は幼な児。高い高いと全身に喜びが走る。天使の台座は父親と母親。家庭の中心には母親の座がある。この現代家族像が持つ皮肉は強烈。(彫刻の街こうべより) 1983年 第2回神戸具象彫刻大賞展優秀賞受賞 神戸東ロータリークラブ 創立90周年記念
	空を翔ぼう!	ブロンズ	320×290×90cm	1990年	中央区・国道2号海岸線プロムナード		1987年 第4回神戸具象彫刻大賞展入選
	天翔ける女神	ブロンズ	153×187×43cm 400 kg	1981年	中央区・みどりと彫刻のみち		1968年 第1回神戸新進彫刻家の道大賞展優秀賞受賞
	月はめぐる	不明	不明	2008年	西区・シスメックス テクノパーク		(現在、現地ではご覧いただけません)





作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
馬淵 洋(まぶち ひろし)	周瑜	石	不明	不明	長田区・新長田駅周辺		
	関羽	石	不明	不明	長田区・新長田駅周辺		
	孫権	石	不明	不明	長田区・新長田駅周辺		
	諸葛亮	石	不明	不明	長田区・新長田駅周辺		
	劉備	石	不明	不明	長田区・新長田駅周辺		






	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	丸山 祐介(まるやま ゆうすけ)	礎	不明	不明	2008年	中央区・ミュージアムタワー		神戸芸術工科大学
み	三浦 孝之(みうら たかゆき)	さかなtoねこ	御影石	40×200×60cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
		ねこ	御影石	110×140×70cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
		さかなtoねこ	御影石	45×200×45cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
		さかなtoねこ	御影石	不明	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	さかなとねこ	御影石	120×60×60cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
三坂 制(みさか せい)	天翔る	黒御影石	120×105×55cm	不明	中央区・三宮周辺		
三沢 厚彦(みさわ あつひこ)	Animal-2021-01-B (KOBE Bear) (神戸市)	ブロンズ	不明	2021年	中央区・なぎさ公園		瞳には六甲山の緑と空の青が映り込んでるようです。 背後の海には夕日が反射してキラキラしてます…そんな時間帯もあるでしょう。 日々移り変わる時間と環境と共に「Animal 2021-01-B (KOBE Bear)」はここにいます。 (「ミュージアムロード魅力発信事業の展開」より)
三沢 憲司(みさわ けんじ)	あいさつ自像	ジェラルミン・ステンレス・鋼管	170×63×68cm	不明	北区・箕谷(桂木町)		
	石8作品	石	不明	不明	北区・箕谷(桂木町)		






作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品介绍
三島 喜美代(みしま きみよ)	WORK-N	不明	不明	不明	灘区・阪神岩屋駅周辺		
水井 康雄(みずい やすお)	Date 6	インド砂岩	230×3200×1600cm	1985年	須磨区・総合運動公園		総合運動公園のシンボル。静の石と動の水が組み合わさった造形は、肉体の健康と躍動を感じさせ、清流のほとばしりは、神戸ウォーターを印象づける。 (彫刻の街こうべより)
水田 勢二(みずた せいじ)	共生ーSpring	御影石	90×90×25cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
タデウス・ミスロウスキー	Architectural Mosaic	大理石・御影石	H430×193×193cm 200 kg	1999年	灘区・阪神岩屋駅周辺		
道北 栄治(みちきた えいじ)	削る	花崗岩	400×70×100cm	1985年	須磨区・総合運動公園		第9回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 335A地区 第31回年次大会記念 神戸六甲ライオンズクラブ

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	大地の仲間	御影石	320×130×70cm	1986年	垂水区・舞子ビラ		現代の庭石。日本風の庭園にほどよく合う石彫である。石の表面の千筋模様が、陽の光の反射をやわらげ、庭の植栽を引立て、自らも引立つ。 (彫刻の街こうべより) 神戸市石材商工業共同組合 10周年記念
峯田 義郎(みねだ よしろう)	THE HORIZON '88	ブロンズ・赤御影石	160×223×85cm 2400 kg	1989年	中央区・海岸線プロムナード		突堤に腰掛けた少年。頭の上を舞う水鳥。遠く海の彼方への思いが、少年をメルヘンへの世界へ導く。誰もが体験した少年のころの思い出が現わされている。 (彫刻の街こうべより)
	僕の旅(風の門)	ブロンズ・花崗岩	180×130×100cm 350 kg	1991年	長田区・長田区役所		旅の記憶 遠いかな記憶 いつだったか どこだったか 息をひそめた風景 岩に穿たれた門 とぎれながら続く階段 登りつめると わずかな風が通り抜ける 門は入口だが同時に出口でもある 視界を限定されて僕の世界は別のものになる いつだったか— どこかで見た情景 ただ浮かんでいるだけの雲 かすかな風が通り過ぎた 人間の心のように (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展入選
三松 拓真(みまつ たくま)	Mothership	樺	80×93×240cm	2022年	灘区・JR灘駅南広場		582号は1971年に神戸市電が廃止になり、神戸市から広島に移籍してきました。この582号に揺られ眠った経験は、ゆりかごの様に感じ、毎日人々を送り出し、見守って来た姿は母の様な存在に思えました。神戸生まれの父は、市電をよく利用していたこともあり、小学3年生の時に廃止になったことを鮮明に覚えていました。この作品は現在、広島を走っている路面電車(神戸市電)582号の母性を引き出すことを目的として路面電車の子供を制作しました。 (作品銘板より)

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	宮崎 豊治(みやざき とよはる)	狭視界工作	自然石・自然木	350×250×250cm	1978年	須磨区・名谷駅周辺		1978年 第6回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
	宮園 広幸(みやぞの ひろゆき)	ふふふ	御影石	不明	2008年	東灘区・六甲アイランド		
	三好 良彦(みよし よしひこ)	METAL BIRD METAL BIRD	ステンレス 不明	230×56×200cm 200 kg 不明	1992年 不明	中央区・ポートアイランド 垂水区・垂水区役所	 	1991年、暑い。 情け容赦なく照りつける太陽。 草木は燃え、ねこも犬もおまけに鳥も 脳みそでみそ汁が出来るこの季節。 勘弁してと言いたい。 ある時、ここはひとつ陽の光よりも強い熱線をも って、太陽にもえらい目におうてらおうかな んて考えた。 しかし、現実には氷菓でも食べ、夏が通りすぎる のを待つだけなのである。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1991年 第6回神戸具象彫刻大賞展・優秀賞 屋内彫刻
む	向井 良吉(むかい りょうきち)	ニケの像	ブロンズ	200×80×60cm	不明	中央区・神戸丸		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
六田 貴之(むだ たかゆき)	肖像	黒御影石	260×270×170cm 7500 kg	1999年	北区・道場駅		人は立って歩く動物です。 様々なものとの関係性の中で一人で立とうとしま す。 それは数多くの糸が、内から外から交錯し、引っぱ りあいながら人を立たせ歩かせているように見え ます。 そして無数の人々がその営みを終えわたし達に連 なっている。 そんなイメージを表現できればと、思っています。 (神戸具象彫刻大賞展より) 1996年 第8回神戸具象彫刻大賞展入賞 神戸ニュータウン開発センター賞受賞
六崎 敏光(むつざき としみつ)	陽向	ブロンズ	216×180×82cm 700 kg	1988年	東灘区・六甲アイランド		高層の集合住宅に囲まれた広場。広場にこどもた ちがまといつく彫刻がある。お天道さまの恵みを 教えるような、寓意のある「陽向」である。 (彫刻の街こうべより) 1987年 第4回神戸具象彫刻大賞展 優秀賞
ヘンリー・ムーア	ゴスラーの戦士	ブロンズ	不明	不明	中央区・兵庫県立美術館		
武藤 順九(むとう じゅんきゅう)	シリーズ-CIRCUITLIFE-	不明	不明	1998年	中央区・兵庫県立美術館周辺		
村中 保彦(むらなか やすひこ)	雲の上の町	ステンレススチール	361×210×315cm 900 kg	2000	北区・岡場駅周辺		子供の頃の自然に満ちていた空間が少しづつ形を変 えている。便利さが追求され、開発の名のもとにど ん人工物が増えていく。そんな風景をみていると、 雲の上にやすらぎのある桃源郷をつくりたいと考えた。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1996年 第15回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
も 最上 壽之(もがみ ひさゆき)	イキハ・ヨイヨイ・カエリハ・コワイ	白御影石・大沢石	390×90×160cm	1976年 1976年	灘区・原田の森ギャラリー		富士山の噴火が作った大沢石が2個。それは陽やけた二人のこども。御影石の白い笠は、ひろげた両手。誰に向かって、何に向かって、「通せん坊」をしかけるのか。 (彫刻の街こうべより) 1976年 第5回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 兵庫県近代美術館賞
	コンナイイモノミタコトナイ	富士大?石・鉄	220×220×220×2体	1993年	垂水区・平磯海釣り公園周辺		1980年 第7回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 朝日新聞社賞
望月 久也(もちづき ひさや)	空・地	耐候性鋼	410×510×78cm 2100 kg	1995年	北区・淡河町		金属の屑と炎と騒音にまみれた制作を、よく一休みしては外に坐って、木の葉の風にそよぐ様をぼけつと眺める。 木々の空へ伸び、地に広がる力を感じ、その源である太陽や水の地より空を巡り、再び地へ還る行程を想う。 そして、そのような空と地のはざかいで、あくせくする無意味を言訳に、一休みは長びき、作業は滞る。 (図録 第14回神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1994年 第14回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
森 智之(もり)	司馬遷	ブロンズ	不明	不明	長田区・新長田駅周辺		


作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
森 正(もり ただし)	風鳴	ステンレス・スチール	600×137×170cm 300 kg	1991年	西区・西神中央駅周辺		一人の巨人を待っている。ビーナスを作った人のように数百年の目に耐えられる作品を作る人を。私は技術者であり彫刻家ではない。運命に流されて今この岸辺に立っている。五十を目前にして、今迄の苦多き人生を意義あるものに変えるため、その作家の作品に携わりたい。その作家の意図をより完全に理解できるよう、私も作品を作り到達度を客観的に評価すべくコンペに出品し、新技術も日毎に蓄積し練磨している。私の運命がそうなることを切に願っている。 (神戸須磨離宮公園現代彫刻展より) 1990年 第12回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 京都国立近代美術館賞 神戸市民賞
森下 勲(もりした いさお)	港	ブロンズ	275×335×280cm	1978年	中央区・ポートアイランド		神戸港湾湾殉職者顕彰碑
盛田 公彦(もりた)	山田岸松像	不明	不明	不明	垂水区・海神社		
元永 定正(もとなが さだまさ)	ぼんぼんぼん (あかぼんぼん しろぼんぼん)	不明	不明	平成10.3設置	灘区・阪神岩屋駅周辺		
	くるくるきいろ	陶(セラミック)	228×71×74cm	2008年	中央区・兵庫県立美術館		平成21年度 元永定正氏・安藤忠雄氏・安藤由美子氏寄贈



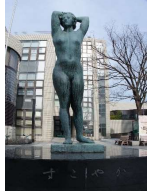


	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
		夢・きずな	強化プラスチック	72×3000×90cm	2001年	中央区・HAT神戸(なぎさ公園)		中辻悦子氏と共作。震災復興モニュメントとして設置された。
		きいろとぶるう	FRP	不明	2011年	中央区・兵庫県立美術館		平成23年度 元永定正氏・安藤忠雄氏・安藤由美子氏寄贈
や	安井 源太(やすい げんた)	海へ行く	木	130×240×130cm	2024年	灘区・JR灘駅南広場		ある日、我が子がかわいい猫の絵を描きました。これは木彫りで立体化したいと思い立ち、小さな彫刻を作りました。立体になった自分の作品を観て喜びの姿からプロジェクトの構想が膨らみ、面白い絵を描く子供を紹介してもらい、子供の描いた絵をもとにチェンソーを使って彫刻を製作し、展覧会を行いました。作品の売上の一部は絵を描いてくれた子供にお渡ししています。 子供たちの自由な発想から多くのことを教わりながら製作しています。 (作品銘板より)
	保田 春彦(やすだ はるひこ)	Musee de I Home I 1970	ステンレス	40×300×300cm	1986年	西区・学園都市周辺		形は平屋根の趣き、天窓が目立つ。屋根はその下の巨大な構造を暗示する。それは地球に刻まれた人類の足跡にちがいない。歴史の屋根の天窓は歴史へ向かう入口。 (彫刻の街こうべより) 1970年 第2回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選(招待出品)
	藪内 佐斗司(やぶうち さとし)	犬も歩ケバ	耐候性鋼板	65×3000×700cm	1988年 ⇒2023年	中央区・なぎさ公園		視野の開けた芝生の広場に、列を組む犬の行進。ディズニー映画の彫刻化である。親しむということ、造形空間で表現した、異色の作品である。 (彫刻の街こうべより) 1988年 第11回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 神戸緑化芸術賞受賞 兵庫県立近代美術館賞受賞

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	オリンポスの神々へ	ブロンズ	不明	1990年	西区・高塚台		
山口 克昭(やまぐち かつあき)	おしくらまんじゅう	不明	不明	1990年	中央区・三宮・元町周辺		
山口 牧生(やまぐち まきお)	リンゴのハート	黒御影石	73×65×60cm	1974年	中央区・みどりと彫刻のみち		
	日の鞍	石	250×50×40cm	1975年	中央区・兵庫県立美術館		第6回現代日本彫刻展(宇部市) 兵庫県立美術館賞
	落日のためのスケール	黒御影石	320×104×45cm	28969	須磨区・須磨海浜公園		1978年 第6回神戸須磨離宮公園現代彫刻展 神戸市長賞(大賞)

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	傾くかたち(55.5°)	黒御影石	400×86×43cm	1982年	垂水区・名谷町周辺		春分の日、そして秋分の日、南中した太陽の光が、「55.5°」の傾きで焦点を結ぶ。能勢の石の素朴な味と一緒に太陽が、時の流れを実感させてくれる。 (彫刻の街こうべより) 1980年 第7回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 神戸市教育委員会賞
山崎 正義(やまさき まさよし)	反射	ブロンズ	150×60×80cm 500 kg	1990年	中央区・国道2号海岸線プロムナード		つきあげたあご、伸びたのどくび、力強く張った胸、美しい曲線のシルエットである。人体が表わす身体の表情は、そのまま彫刻になる。 (彫刻の街こうべより) 1983年 第2回神戸具象彫刻大賞展入選
山本 信(やまもと しん)	三級天使の日曜日 吟遊詩人のセレナード	グラスファイバー・ 鉄筋・ウレタン塗装 陶板・タイル・鉄骨	220×150×30cm(3体) 60×280×170cm	1990年 1993年	東灘区・六甲アイランド 東灘区・六甲アイランド	 	
山本 常一(やまもと じょういち)	仁和登利の塔	ブロンズ	150×130×50cm	不明	灘区・王子動物園		建設者 神戸鳥商組合

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
山本 哲三(やまもと てつぞう)	ねじれた関係	黒御影石	110×220×80cm	1975年	灘区・摩耶山掬星台		ねじれながら交差する、横たわった8の字メビウスの帯である。台座上の影が示すように、内側の空間が複雑で興味深い。削り面と磨き面の連続する様子が、光と影で空間を強調する。 (彫刻の街こうべより) 1974年 第4回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選 (場所: ポートアイランド)
山本 正道(やまもと まさみち)	風と少女	ブロンズ	70×50×50cm	1992年	東灘区・阪神住吉駅周辺		
	追憶	ブロンズ	25×90×35cm	1982年	中央区・花と彫刻の道		
	思い出	ブロンズ	93×37×48cm	1985年	西区・学園都市駅前		この道はいつか来た道。想い出に、少女はそっと胸をおさえる。こみあげる思いをおさえるために。説明しなくても彫像が語る。 (彫刻の街こうべより)
山根 耕(やまね こう)	つなぎ石作品2	御影石	195×782×293cm	1989年	北区・しあわせの村		自然の石に見えるが、隅々まで作家のノミ跡が残る。最大に手を加え、その加工を感じさせない。石を生かした石彫の典型。 (彫刻の街こうべより) 1988年 第11回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	繋ぎ石	御影石	88×672×160cm 20000 kg	1986年	北区・森林植物園		1986年 第10回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
山野 好民(やまの よしたみ)	生成	御影石	100×70×60cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	生成	御影石	70×115×40cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	Figure	御影石	40×60×30cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	Figure	御影石	40×70×30cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		


	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
		空へ	御影石	70×60×60cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
		空の大陸	御影石	40×30×30cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
	柳原 義達(やなぎはら よしたつ)	すこやか	ブロンズ	225×50×70cm	1982年	東灘区・コープこうべ生活文化センター		
		道標・鳩	ブロンズ	34×45×25cm	1982年	東灘区・コープこうべ生活文化センター		
		道標・鳩	ブロンズ	42×50×30cm	1982年	東灘区・コープこうべ生活文化センター		
		道標・鳩	ブロンズ	45×50×30cm	1982年	東灘区・コープこうべ生活文化センター		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	道標・鴉	ブロンズ	66×59×25cm	1982年	東灘区・コープこらべ生活文化センター (2F)		
	道標・風の中の鴉	ブロンズ	56×104×25cm	1982年	東灘区・コープこらべ生活文化センター (地下)		
	すこやか	ブロンズ	225×50×70cm	1979年	灘区・王子スポーツセンター		20周年記念 贈 神戸西ライオンズクラブ
	道標・鳩	ブロンズ	不明	不明	東灘区・コープこらべ生活文化センター		屋内彫刻
	道標・鳩	ブロンズ	47.8×26.5×50.8cm	1990年	灘区・原田の森ギャラリー		1990年 牛村憲由氏寄贈 (原田の森ギャラリー5体)
		51×28.2×41cm	1972年				
		43.8×27×32.5cm	1990年				
		38.2×19×40.5cm	1979年				
		32.5×43.8×27cm	1990年				

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
		座る女	ブロンズ	50×20×15cm	1996年	中央区・神戸駅南側	 	
		赤毛の女	ブロンズ	50×20×15cm	1996年	中央区・神戸駅南側		
		犬の唄	ブロンズ	230×58×56cm	1985年	中央区・ポートアイランド		
		道標・鴉	ブロンズ	50×74×43cm	1981年	中央区・花と彫刻の道		
		愛「仔馬の像」	ブロンズ	210×72×160cm	1966年	中央区・花と彫刻の道		

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	はと	ブロンズ	52×50×45cm	1971年	兵庫区・鳥原貯水池		こうべウォーター70周年記念 1971年
	平清盛像	ブロンズ	223×69×66cm	1968年	兵庫区・清盛塚		神戸開港100年祭り記念 神戸ロータリークラブ 東ロータリークラブ 西ロータリークラブ 須磨ロータリークラブ
	勝利者の像	ブロンズ	250×75×75cm	1985年	須磨区・神戸総合運動公園		「健康と力」を表象する堂々たる姿。競技場を背にして立ち、競技場を圧倒する。神が人間に与えたものは、無限であると、作品が物語る。 (彫刻の街こうべより)
	いこい	ブロンズ	216×54×74cm	1979年	須磨区・地下鉄名谷駅		
	いこい	ブロンズ	219×54×73cm	1979年	須磨区・地下鉄名谷駅		
	宮崎辰雄像	ブロンズ	95×50×40cm	1993年	北区・しあわせの村		


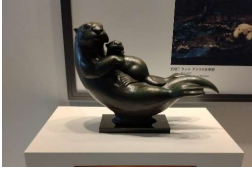



作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	風の中の鴉	ブロンズ	53×55×28cm	不明	中央区・神戸市役所		屋内彫刻
	赤毛の女	ブロンズ	不明	1956年	中央区・ボーアイ神戸商工会議所		屋内彫刻
	黒人の女	ブロンズ	不明	1956年	中央区・ボーアイ神戸商工会議所		屋内彫刻
	ふれあいの門(鳩)10羽	ブロンズ	49×46×16cm	1989年	北区・しあわせの村		<p data-bbox="1780 794 2107 903">敷地の白い石畳は、幸いという字を書く。幸いの上に建つ門。奥に永遠の灯がともる壁、そして点在する石彫の庭石。その造形群に、ブロンズの鳩がとまる。すばらしい合作。(彫刻の街こうべより)</p> <p data-bbox="1780 927 2047 991">このモニュメントは(財)日本宝くじ協会の助成を受けてつくられました 平成元年3月</p>
55×47×25cm							
43×52×28cm							
38.5×52×25cm							
33×46×23cm							
32×44×28cm							
35×39×16cm							
37.5×42×19cm							
45×43×18cm							
42×42×22cm							

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	ヤノベ ケンジ(やのべ けんじ)	San Sister なぎさ	FRP・ステンレス・鉄骨	高さ約6m	2015年	中央区・兵庫県立美術館		阪神・淡路大震災20年モニュメント
ゆ	湯村 光(ゆむら ひかる)	STONE WORK—双	石	900×90×60cm	1991年	中央区・三宮・元町周辺		<p>1983年宇部市常盤公園 第10回現代日本彫刻展で 神戸市須磨離宮公園賞</p> <p>黒い御影石、磨きあげられて波をうつ。曲面が変わると、うっすらと映る周辺の影も変り、空の影と地上の影が、代る代る重なってくる。石の存在感と鏡像の効果との交響詩。 (彫刻の街こうべより)</p> <p>1986年 第10回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入賞 土方定一記念賞受賞</p>
		地層(STONEWORK-7)	黒御影石	174×232×100cm	1983年	須磨区・神戸市立須磨離宮公園		
		STONE WORK—双 DUAD	黒御影石	520×122×68cm 8000 kg	1989年	西区・西神中央駅周辺		
よ	吉田 隆(よしだ たかし)	弓と石—アルテミス	ブロンズ・銅	135×170×50cm	1987年	中央区・県民オアシス		




作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	雲の中の海	ブロンズ	180×120×90cm	2005年	中央区・花と彫刻の道		
	未来にゆく者達へ	ブロンズ	1000×600×300cm	1999年	中央区・三宮・元町周辺		
	水のある星	ブロンズ	100×60×45cm	2000年	中央区・三宮・元町周辺		
吉田 延泰 (よしだ のぶやす)	sky bottle-Kobe-	ステンレス・ガラス・ゴム	125×118×70cm	2024年	灘区・JR灘駅南広場		六甲山系から海へ 水が巡る街神戸 縁環を紡ぐ 日本酒やラムネ、アップル、サイダー(鉄砲水)と 共に、文化が往来してゆく様に願いを (作品銘板より)
吉田 英智(よしだ ひでとも)	みどり	ポリエステル	65×127×37cm	1971年	中央区・大倉山公園		環境美化と文化の推進は、郷土に 住む我々の使命でもあり、また夢でもあり。 「郷土の美化」「近代の都市づくり」に 些かなりとも協力できればと考えております。 昭和49年10月4日 兵庫県彫刻家連盟 (銘板より)
	街衢	不明	不明	不明	垂水区・垂水区役所		屋内彫刻

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
吉本 豊(よしもと ゆたか)	響き	黒御影石	225 × 260 × 115cm 7500 kg	1996年	中央区・神戸駅南側		<p>豊能町切畑にある石切場が、私の仕事場です。能勢の素朴で、素晴らしい自然とたくさんの石に囲まれながら、コツコツと石を彫っています。</p> <p>「堅くて、冷たかった石が、みんなの目にふれる時、やさしく、そして、暖かみのある作品に化してくれれば」と思いをこめて、石との対話をつけています。</p> <p>(神戸具象彫刻大賞展より)</p> <p>1993年 第7回神戸具象彫刻大賞展入選</p>
	響き(鎮魂と希望の光)	黒御影石	不明	2003年	長田区・新長田駅周辺		
	響き	不明	不明	不明	垂水区・垂水区役所		<p>屋内彫刻</p> <p>第6回神戸具象彫刻大賞展 模型入賞作品</p>
淀井 敏夫(よどい としお)	ローマの公園	ブロンズ	120 × 185 × 90cm 500 kg	1989年	中央区・国道2号海岸線プロムナード		<p>作者が体験した異国の人間像。その体験と鮮烈な印象が、帰国後のアトリエの中で凝固した作品。プロムナードの景観に包まれて、神戸らしい趣を助長する。</p> <p>(彫刻の街こうべより)</p>
インドゥリス・ランカ	青年	御影石	155 × 110 × 140cm	1987年	北区・神戸市立森林植物園		ラトビア共和国リガ市の彫刻家

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
李 昌世	海の旅、仁川から神戸まで	不明	不明	不明	中央区・しおさい公園		
梁 鍾洗	生動的太陽	石	150×70×70cm	1997年	東灘区・石屋川公園		
ジョージ・リッキー	上を向いた2本の線	ステンレス	600×150×200cm	1998年	中央区・兵庫県立美術館		
立体写真像(株)	エルヴィスは永遠(プレスリー像)	ブロンズ	200×84×64cm	昭和62年	中央区・神戸駅南側		
マーティン・ルピオ	コーヒー豆	ステンレス	70×40×40cm	1987年	中央区・ポニーアイコーヒー博物館		屋内彫刻

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
ローニー・レイズ	イーグル&サーモン像	アラスカ杉	125 × 50 × 50cm	1987年	中央区・メリケンパーク		
J&Mレガー夫婦 (Jacques & Mary Regat)	プリンス・ウィリアム	ブロンズ	42 × 57 × 25cm 20 kg	不明	須磨区・神戸須磨シーワールド		屋内彫刻 神戸須磨シーワールド スマコレクション内無料エリア 寄贈日 1997年11月18日 寄贈者 Citizens of the Seattle Region 協力 第2680地区神戸ロータリークラブ
ジョージ・ローズ	DINDEN	鉄	700 × 370 × 370cm	不明	中央区・ハーバーランド		屋内彫刻
オーギュスト・ロダン	ジャン・ド・フィエヌヌ (カレーの市民より)	ブロンズ	202 × 120 × 89cm	1985年	中央区・神戸市立博物館		時代は英仏百年戦争。英軍包囲下の北仏の町カレー。市民を救うための六名の人質が名のリである。最年少のフィエヌヌがふりむきながら仲間を促す。1884年に始まり1889年に原型が完成。鑄造は1985年に行われた。(彫刻の街こうべより)
	青銅時代	ブロンズ	215 × 88 × 55cm	不明	中央区・神戸市役所		屋内彫刻

作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
ディビット・ワシントン	UNFINISHED BUSINESS	御影石	100×60×70cm	1999年	東灘区・東灘区役所周辺		
和田 正義(わだ まさよし)	みどり	ポリエステル	125×48×47cm	1974年	中央区・大倉山公園		環境美化と文化の推進は、郷土に住む我々の使命でもあり、また夢でもあり。「郷土の美化」「近代の都市づくり」に些かなりとも協力できればと考えております。 昭和49年10月4日 兵庫県彫刻家連盟 (銘板より)
和田 真澄(わだ ますみ)	暁の海より	ブロンズ	120×150×150cm 600 kg	1990年	中央区・国道2号海岸線プロムナード		神戸の海に現われた人工島、ポートアイランドと六甲アイランド。女性像は二つの人工島のシンボル。作家は人工島の未来への想いをこの作品に託す。(彫刻の街こうべより) 1983年 第2回神戸具象彫刻大賞展入選
	海風	ブロンズ	190×110×65cm	1973年	中央区・大倉山公園		寄贈 財団法人 神戸市都市整備公社 理事長 宮崎辰雄 昭和48年9月16日
	みどり	ポリエステル	105×70×37cm	1974年	中央区・大倉山公園		環境美化と文化の推進は、郷土に住む我々の使命でもあり、また夢でもあり。「郷土の美化」「近代の都市づくり」に些かなりとも協力できればと考えております。 昭和49年10月4日 兵庫県彫刻家連盟 (銘板より)
	父と子	不明	不明	1968年	中央区・パルモア病院		

	作者	作品名	素材	大きさ 重量	制作年 設置年	設置場所	写真	作品紹介
	綿引 道郎(わたびき みちお)	家族の詩(うた)－憩う時	コールテン鋼	380×135×170cm 500 kg	1996年	中央区・元町東駐車場		鉄の素材と技術の把握をテーマに出発して約30年。形態や量塊から見た彫刻性いかにコンセプトを盛るかを展開してきました。厚いコールテン鋼の板をコースの炉で赤く焼いてハンマーで打ち鍛え、溶接し乍ら形成する鍛金・鍛造の技法です。思いがけない阪神大震災という悲惨な出来事に会い、家族や友人・多くの尊い物を失った方々の深い悲しみを思い、一日も早い復興と家族の幸せの願いを込めて、家族の愛と平和と連帯をテーマとして制作しました。新しい芽吹き若木は“復興”をシンボライズし、また縦長の空間を意識し季節感や神のよりしろのように現しています。(神戸具象彫刻大賞展より)1996年 第8回神戸具象彫刻大賞展入選
		詩人一生を詩う	耐候性鋼板	320×75×90cm 1000 kg	1989年	北区・しあわせの村		1989年 第5回神戸具象彫刻大賞展特別賞 神戸市公園緑地協会賞受賞
	渡辺 豊重(わたなべ とよしげ)	スウィング86-02 (大空に向かって)	鉄・鋼・ステンレス	600×80×50cm 200 kg	1986年 1986年	灘区・原田の森ギャラリー		自然の樹木に、人工の樹木が参加しても、不似合ではない。大空に向かってスウィングする三角形の連続。風にゆれる西洋杉のイメージ、楽しい作品である。(彫刻の街こうべより)1986年 第10回神戸須磨離宮公園現代彫刻展入選
他	3社合同 (ビクターエンタテインメント・電通関西支社・松下電器産業)	あかりの木	ブロンズ	不明	不明	中央区・東遊園地	